



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2019年9月期 決算説明資料

2019年11月21日

2019年11月21日版

2019年9月期/
September. 2019
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

2019年9月期決算概要 … P4

セグメント別概要 …P21

2020年9月期業績予想 …P55

ご参考 …P89

事業ポートフォリオ

[FY18/Q4]

報告セグメント	会社名
建設技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー クルンテープ
その他	夢エージェント YUMEAGENT PHILIPPINES YUMEAGENT VIETNAM 建設資格推進センター 夢ソリューションズ

[FY19/Q4]

報告セグメント	会社名
建設技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー クルンテープ ネプラス Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U,Inc. インフォメーションポート ガレネット
その他	夢真ホールディングス 夢グローバル ネプラス YUMEGLOBAL.Corp. YUMEGLOBAL.CO.,LTD. YUMESHIN VIETNAM 建設資格推進センター インフォメーションポート 侍 Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U,Inc. ガレネット

- 純粋持株会社体制への移行
- M&Aによりグループ会社が増加
エンジニア派遣及びその他に追加

2019年9月期 決算概要

連結P/Lの状況

連結 P/L サマリー

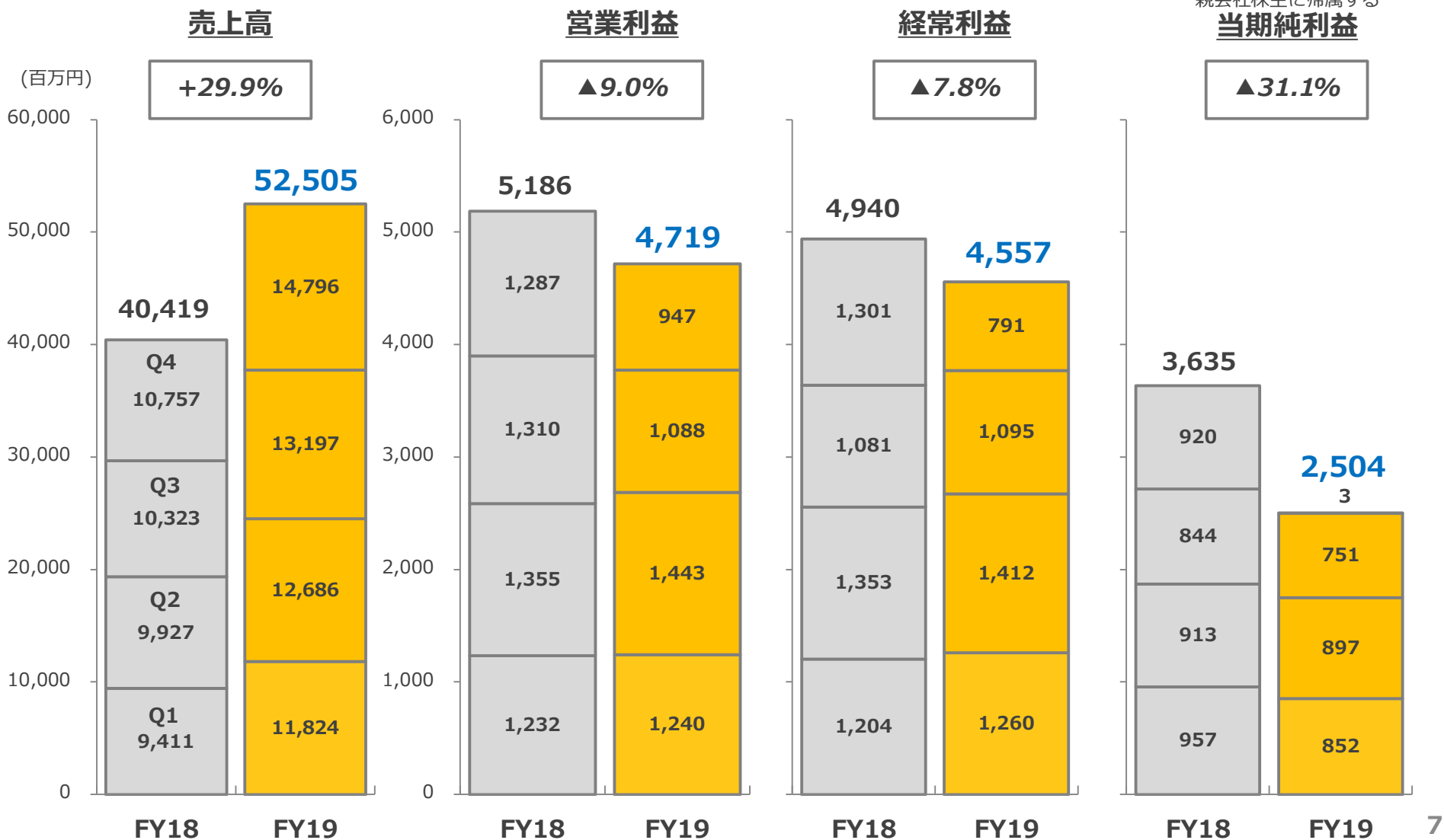
(百万円)

	FY2018	FY2019	増減額	増減率
売上高	40,419	52,505	+12,085	29.9%
売上総利益	12,338 (30.5%)	15,271 (29.1%)	+2,933	23.8%
販売費及び一般管理費	7,152 (17.7%)	10,552 (20.1%)	+3,399	47.5%
営業利益	5,186 (12.8%)	4,719 (9.0%)	▲466	▲9.0%
経常利益	4,940 (12.2%)	4,557 (8.7%)	▲382	▲7.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,635 (9.0%)	2,504 (5.0%)	▲1,131	▲31.1%

※ () = 売上高比率

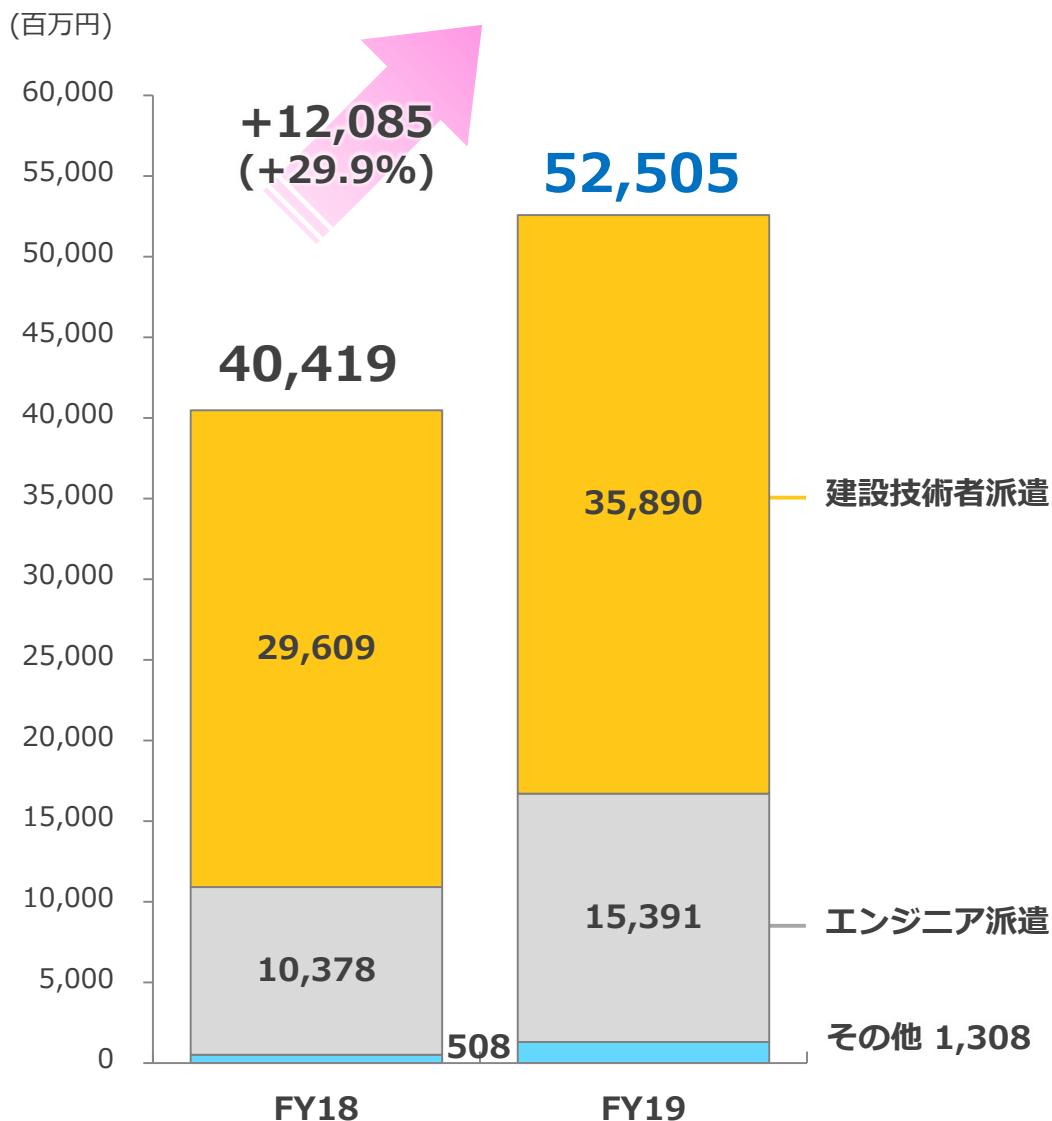
連結P/L (1) 四半期毎の状況

- 売上高は技術者数の積み上げにより37四半期連続増収
- 積極採用・M&A費用計上により減益するも在籍人数は計画超で推移



連結P/L (2) 売上高

■ 建設技術者、エンジニアともに人数増加+派遣単価上昇で30%増収



[主な増減要因]

建設技術者派遣 +6,280百万 (+21.2%)

■ 稼働人数の増加・派遣単価の上昇による増収

エンジニア派遣 +5,012百万 (+48.3%)

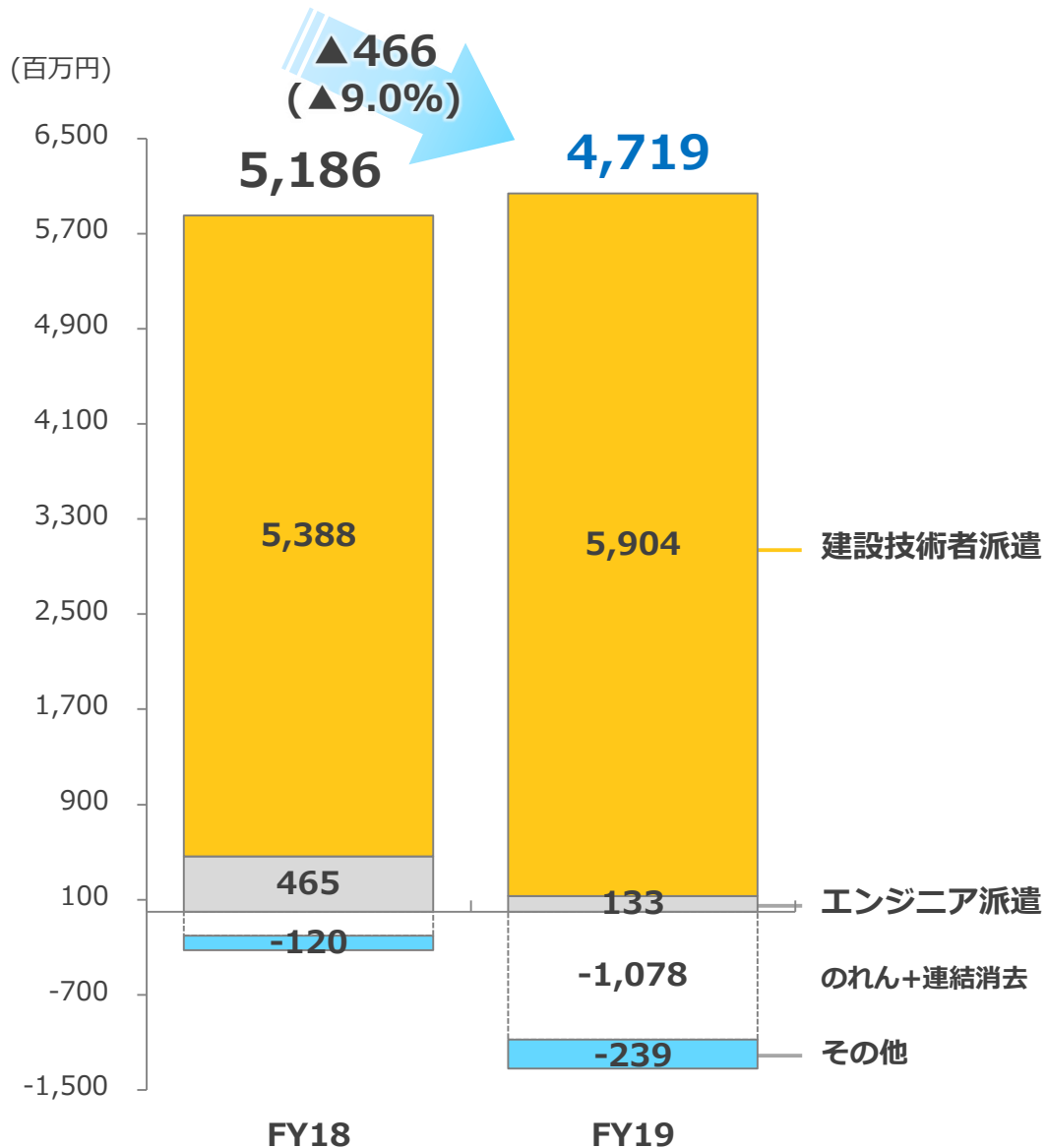
■ 稼働人数の増加・派遣単価の上昇による増収
■ 連結子会社の増加による増収

その他 +800百万 (+157.5%)

■ 不採算事業の撤退・縮小
■ 連結子会社の増加による増収

連結P/L (3) 営業利益

■ 採用費及びM&A費用等のグループ体制強化のための先行投資で9%減益



[主な増減要因]

建設技術者派遣 **+516百万**
(+9.6%)

- 稼働人数の増加、派遣単価の上昇による増益
- ローコストオペレーションによる増益

エンジニア派遣 **▲331百万**
(▲71.3%)

- 採用活動強化のための販管費増加による減益

その他 **▲119百万**
(▲99.1%)

- 教育事業の広告先行投資による減益
- 海外人材紹介の営業体制構築による減益

※ 増減要因には上記の他に「のれん+連結消去 ▲1,078百万円」が含まれます。

TOPICS

1. セグメント利益
概ね計画通りに推移
2. エンジニア派遣事業
新たに連結した会社が利益貢献
3. 連結営業利益
M&A関連費用計上 前期比9%減益
4. 特別損失の計上
過去の負債を一掃
2020年9月期 追加減損見込み無し

セグメント利益の達成率

(百万円)

1. 建設技術者派遣事業	FY2019 予想	FY2019 実績	達成率
売上高	36,000	35,890	99.7%
セグメント利益	6,000	5,904	98.4%

2. エンジニア派遣事業	FY2019 予想	FY2019 実績	達成率
売上高	13,000	15,391	118.4%
セグメント利益	0	133	—

3. その他事業	FY2019 予想	FY2019 実績	達成率
売上高	—	1,308	—
セグメント利益	—	△272	—

採用および在籍人数

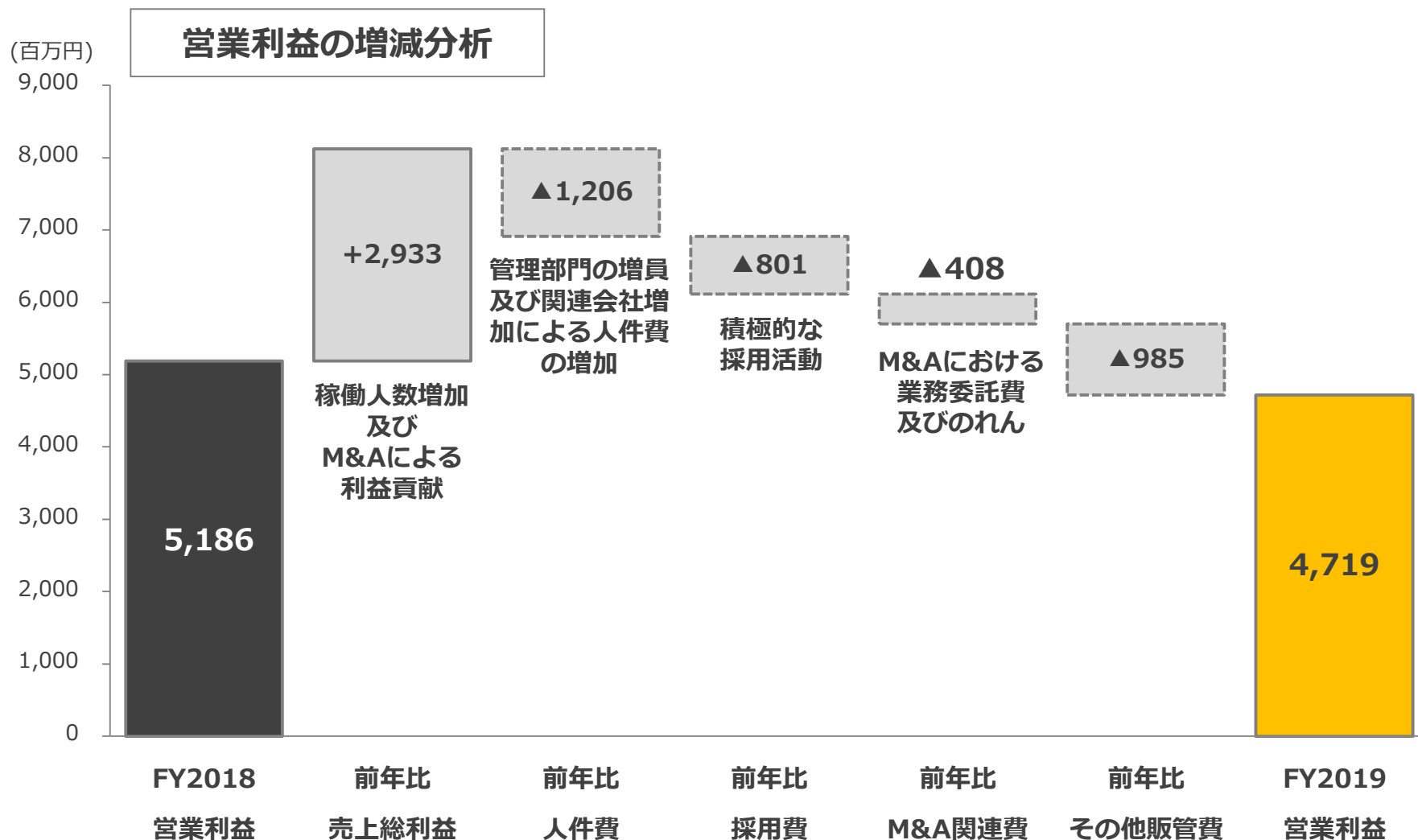
- グループ計採用人数**5,037人採用**と創業来最高
- 在籍人数は両セグメントとも期末計画を上回り着地

1. 建設技術者派遣事業	FY2019 計画	FY2019 実績	達成率
採用人数	2,800人	3,289人	117.5%
期末在籍人数	5,900人	6,099人	103.4%

2. エンジニア派遣事業	FY2019 計画	FY2019 実績	達成率
採用人数	1,800人	1,748人	97.1%
期末在籍人数	3,400人	3,640人	107.1%

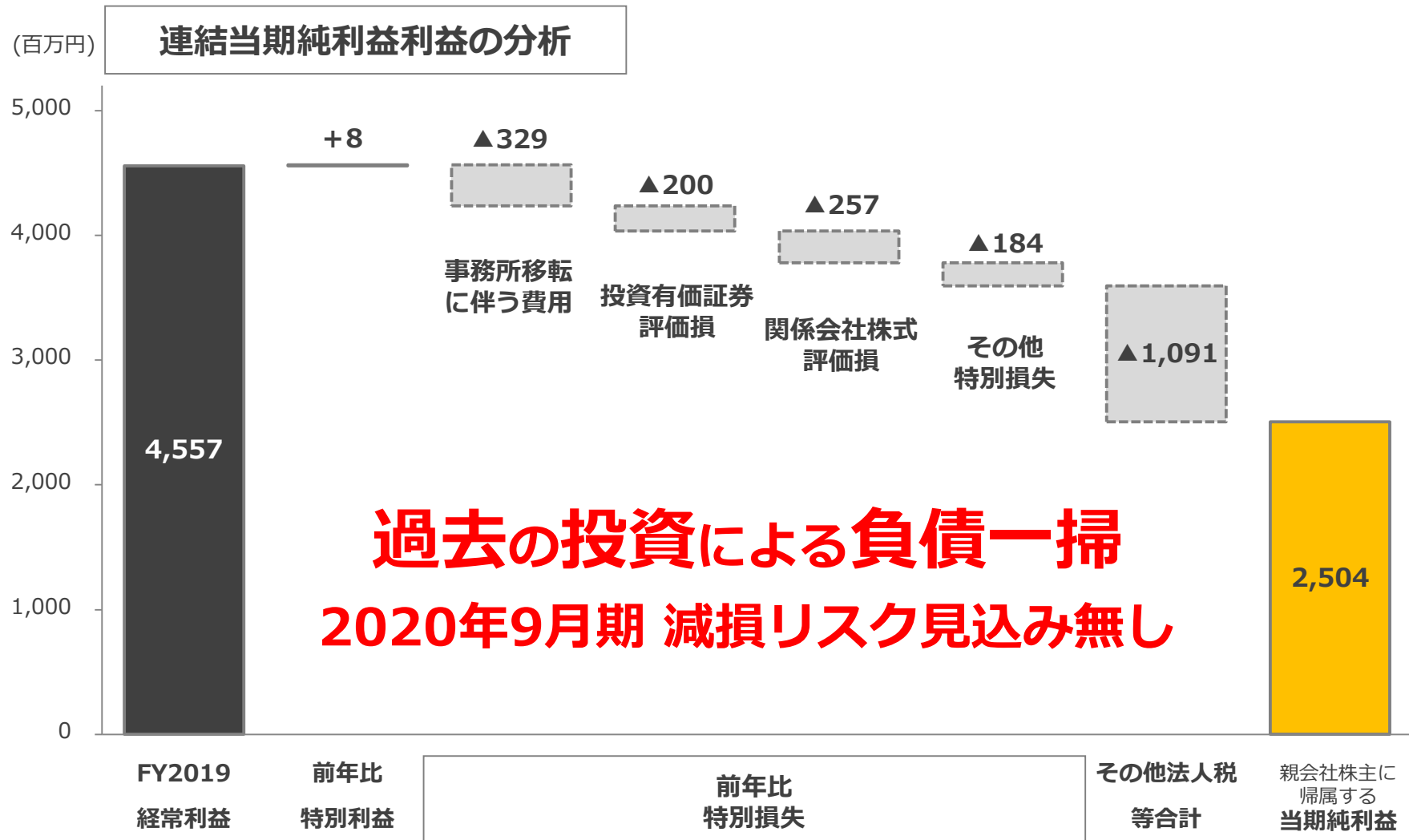
連結営業利益の増減分析

- 体制強化のための先行投資として人件費及び採用費を増加
- ITエンジニアの需要増を見据えた積極的なM&Aを実施



連結当期純利益の分析

■ 事務所移転に関わる資産の除却や投資有価証券評価損等による減益



連結業績予想との差異

- 売上高 技術者の増員により上振れ
- 営業利益 採用費の増額や計画外のM&A関連費用の計上により下振れ
- 当期純利益 特別損失の発生により下振れ

(百万円)

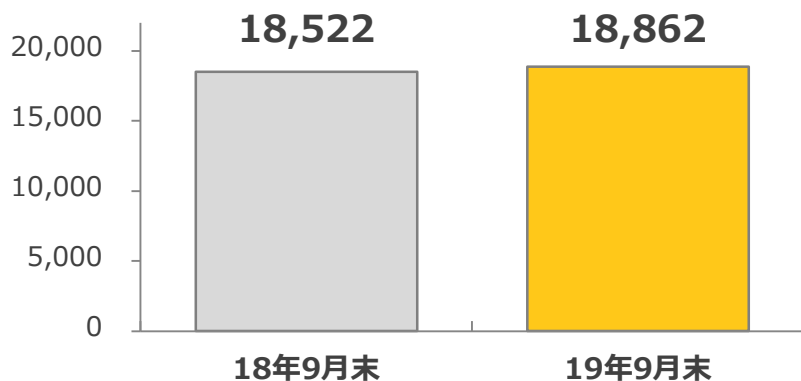
	FY2019 通期予想	FY2019 実績	達成率
売上高	50,000	52,505	105.0%
営業利益	6,000	4,719	78.7%
経常利益	6,000	4,557	76.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,100	2,504	61.1%

連結B/Sの状況

連結B/Sの状況

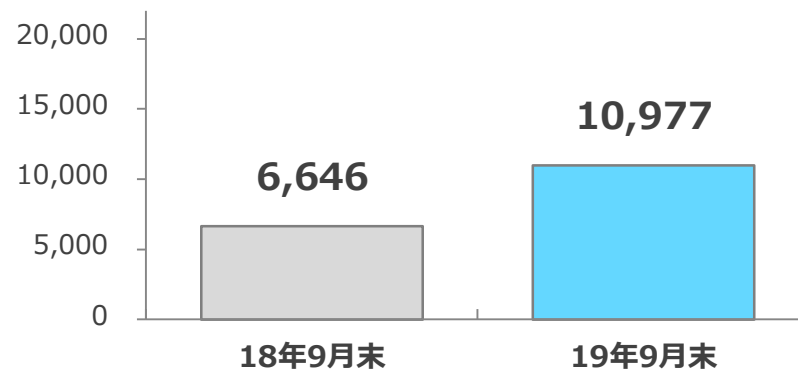
流動資産

(百万円)



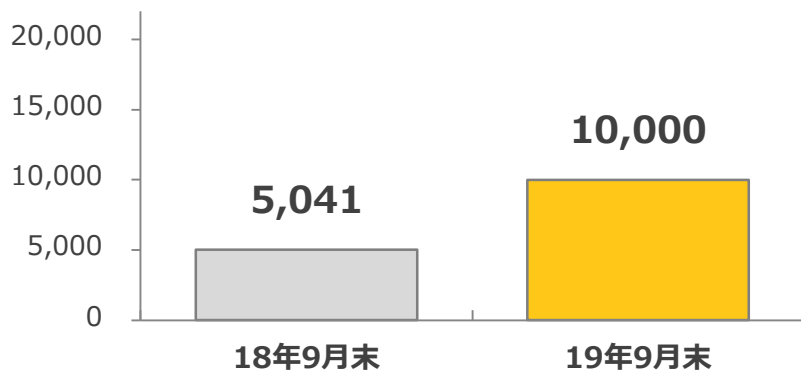
流動負債

(百万円)



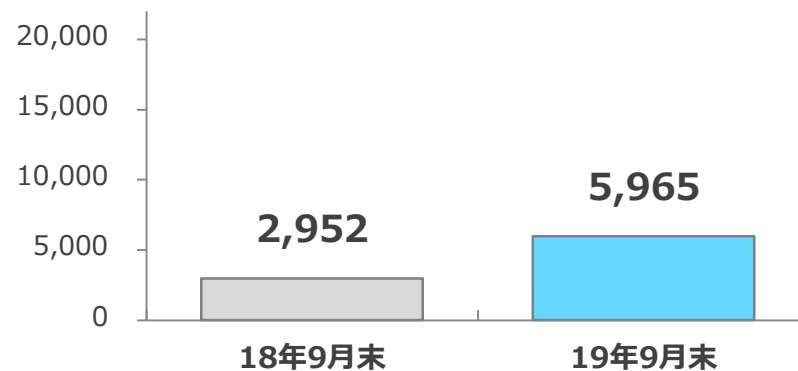
固定資産

(百万円)



固定負債

(百万円)



連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

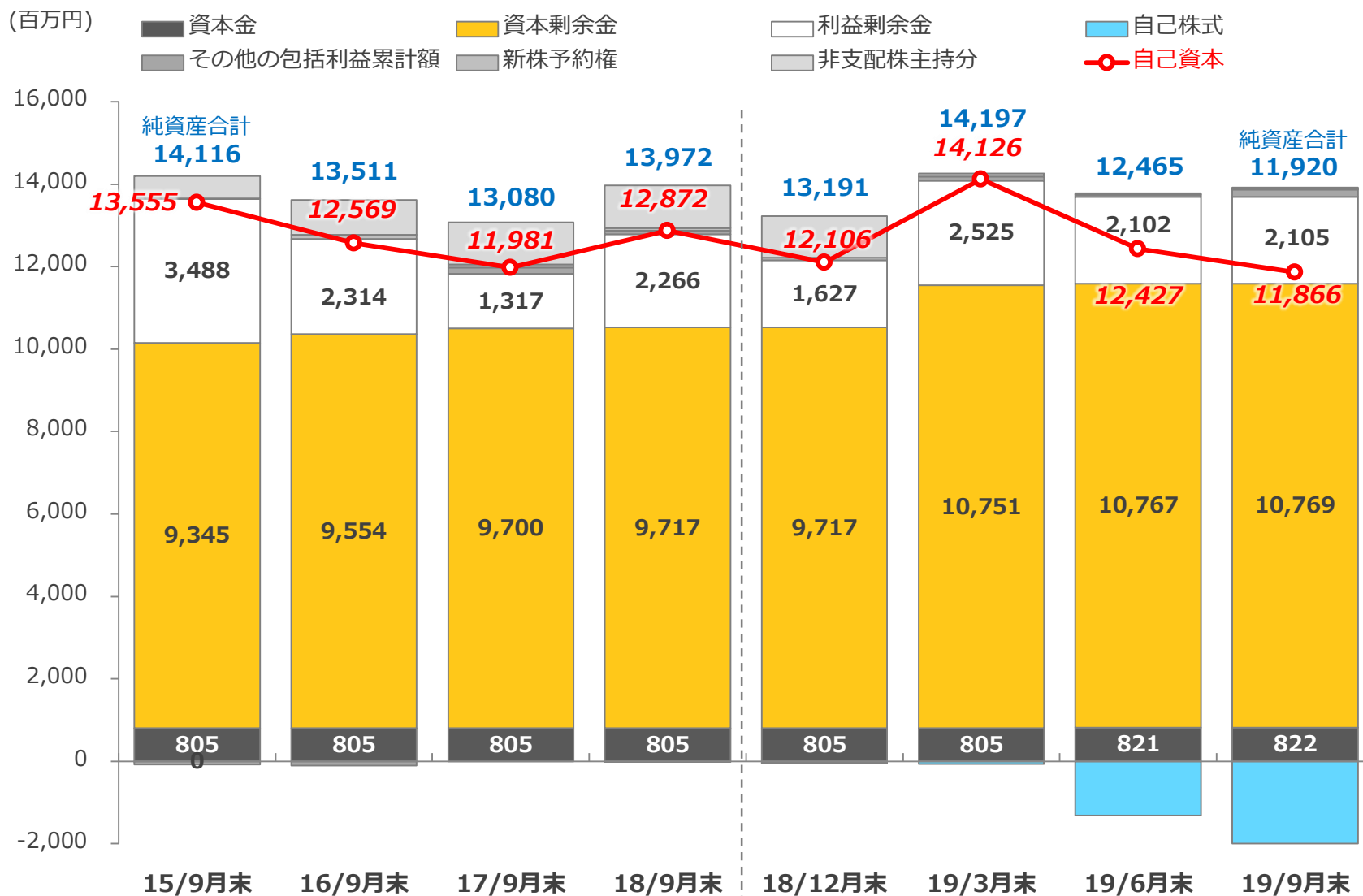
	2018年9月末	2019年9月末	増減額	摘要
資産の部	23,571	28,863	+5,292	
流動資産	18,522	18,862	+340	
現金及び預金	11,300	9,607	▲1,693	
受取手形及び売掛金	5,973	7,650	+1,676	派遣先の増加による増加
電子記録債権	9	3	▲5	
たな卸資産	0	57	+56	
貸倒引当金	▲17	▲71	▲53	
固定資産	5,041	10,000	+4,959	
有形固定資産	938	1,261	+322	M&Aによるグループ会社増加による増加
建物及び構築物	435	610	+175	
機械装置及び運搬具	3	302	+299	
土地	395	245	▲150	
無形固定資産	744	4,518	+3,774	
のれん	610	3,615	+3,005	関係会社株式の取得による増加
その他	134	903	+769	
投資その他の資産	3,358	4,220	+861	
投資有価証券	2,052	1,856	▲196	
繰延税金資産	445	805	+360	
貸倒引当金	▲38	▲65	▲26	

連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2018年9月末	2019年9月末	増減額	摘要
負債+純資産	23,571	28,863	+5,292	
負債の部	9,598	16,942	+7,343	
流動負債	6,646	10,977	+4,330	
支払手形及び買掛金	9	129	+120	
短期借入金	100	2,632	+2,532	1. 運転資金 2. 自社株取得資金 3. M&A関連費用 上記3点の要因により増加
1年内返済予定の長期借入金	1,208	1,826	+617	
未払法人税等	1,082	724	▲357	
未払費用	2,025	2,546	+520	
賞与引当金	634	834	+199	
株主優待引当金	74	207	+133	
固定負債	2,952	5,965	+3,013	
長期借入金	2,538	5,169	+2,631	
退職給付に係る負債	306	323	+16	
純資産の部	13,972	11,920	▲2,051	
株主資本	12,789	11,696	▲1,093	
資本金	805	822	+17	
資本剰余金	9,717	10,769	+1,051	吸収合併したグループ会社の資本金
利益剰余金	2,266	2,105	▲161	FY19純利益 - FY18期末配当 - FY19中間配当
自己株式	▲0	▲2,001	▲2,001	自己株式の取得
その他の包括利益累計額	82	169	+87	
新株予約権	72	36	▲35	
非支配株主持分	1,027	17	▲1,010	

連結B/S (3) 自己資本推移



※ 自己資本 = 純資産 - 非支配株主持分 - 新株予約権

FY2018

セグメント別概要



技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価



売上高

建設技術者派遣事業



1. 採用 前年比19%増
→ 在籍数 前年比20%増
2. 派遣単価 前年比 3%上昇
3. 定着率 70%以上を維持

KPI サマリー



建設技術者派遣

- 建設業界の人手不足を背景に、4年連続で派遣単価上昇
- 積極的な採用活動の結果、技術者数が増加するも稼働率は低下

全技術者 12ヶ月平均 (10~9月)

	FY2018	FY2019	増減	増減率
技術者数	4,852人	5,746人	894人	+18.4%
稼働率	93.8%	91.9%	▲1.9pt.	—
稼働時間	9.57h	9.58h	+0.01h	+0.1%
派遣単価	2,890yen	2,983yen	+93yen	+3.2%

技術者数（1）採用実績



建設技術者派遣

■ 年間採用目標2,800人に対し、117.5%で着地

(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY18 採用実績	698			673			1,371
FY19 採用実績	774			829			1,603
増減	+76			+156			+232

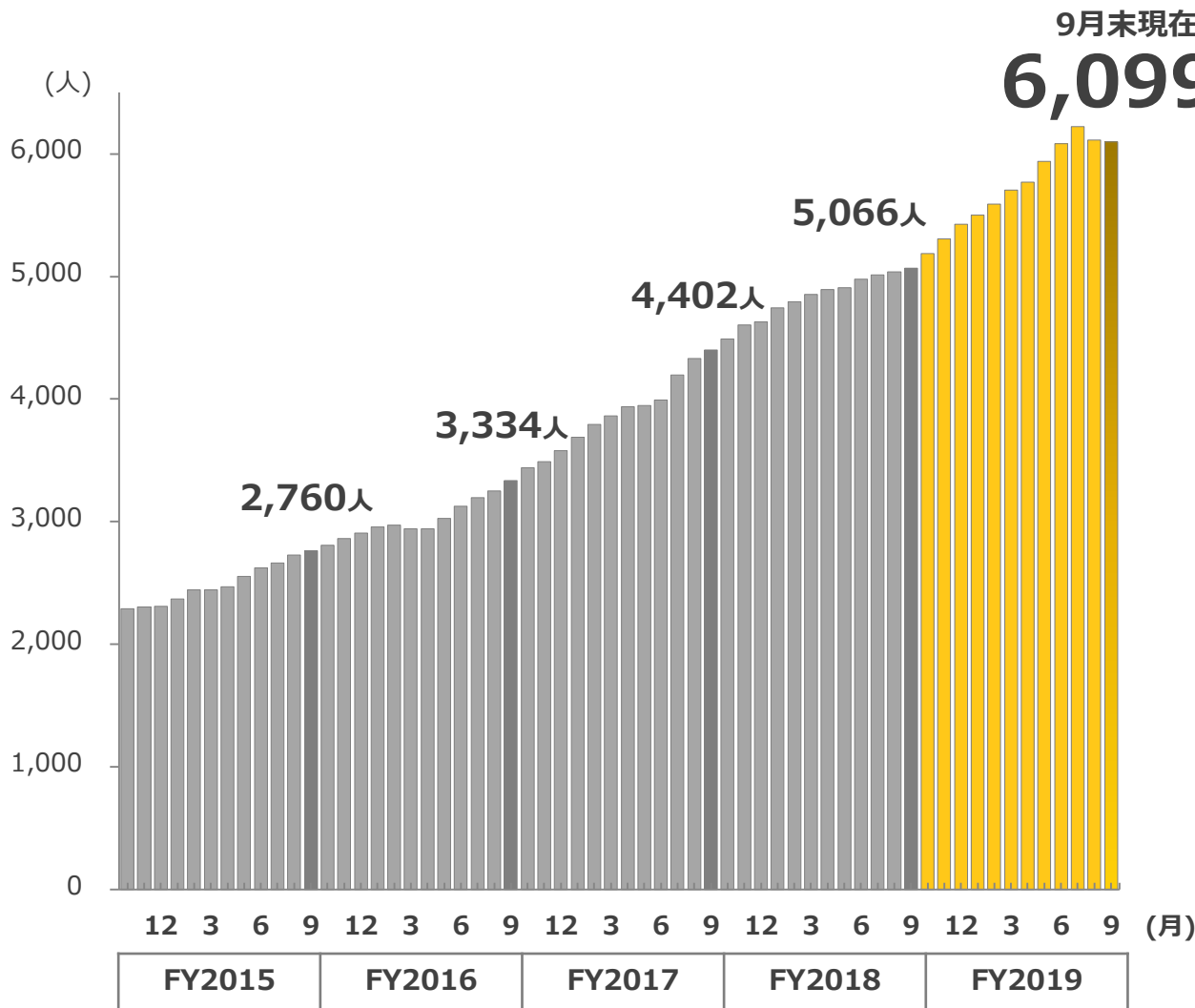
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY18 採用実績	716			677			1,393	2,764
FY19 採用実績	1,085			601			1,686	3,289
増減	+369			▲76			+293	+525

技術者数（2） 在籍人数の推移



建設技術者派遣

- 期末技術者数目標 5,900人の計画をQ3に前倒しで達成
- 期末にかけて採用数を抑えたものの前年同月末比 約1,000人増加



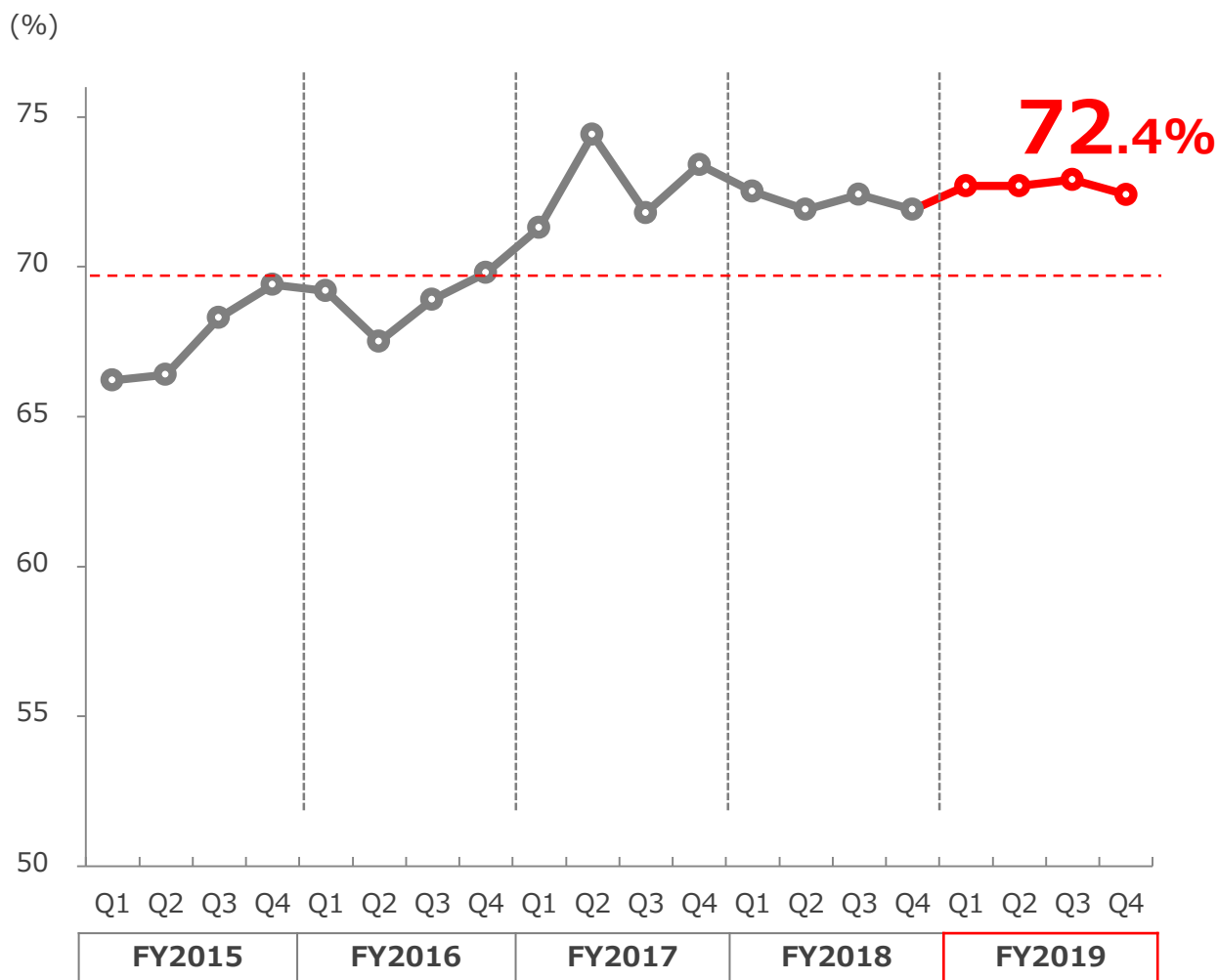
平均技術者数 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2015	2,497人	YoY
FY2016	3,027人	+21.3%
FY2017	3,889人	+28.5%
FY2018	4,852人	+24.8%
FY2019	5,746人	+18.4%

※ 各月末技術者数

技術者数 (3) 定着率の推移



■ 継続的な改善施策で72%以上で安定的に推移

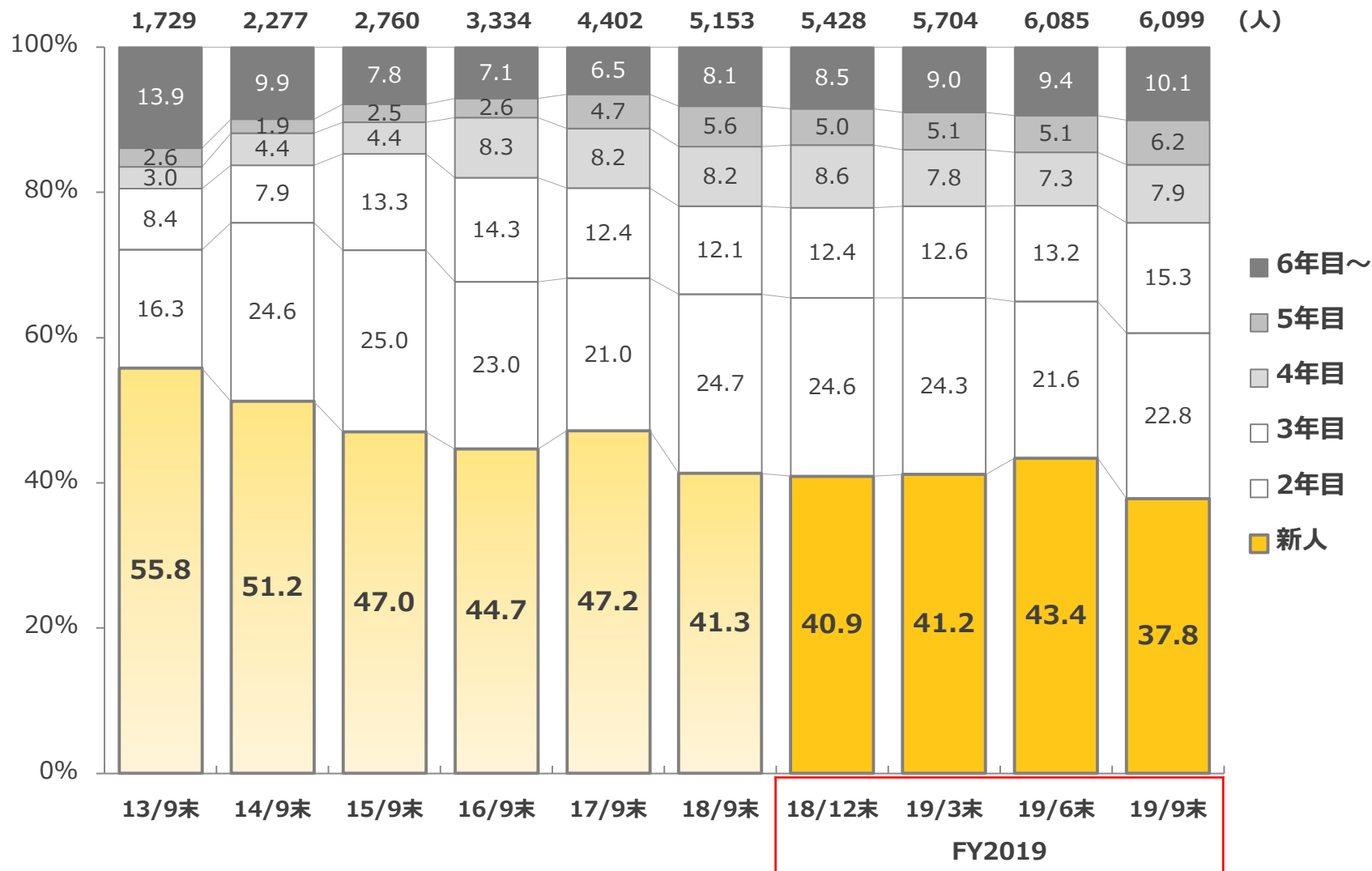


平均定着率 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2015	67.6%	YoY
FY2016	68.9%	+1.3pt.
FY2017	72.7%	+3.9pt.
FY2018	72.2%	▲0.5pt.
FY2019	72.7%	+0.5pt.

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数（４） 在籍年数別の割合

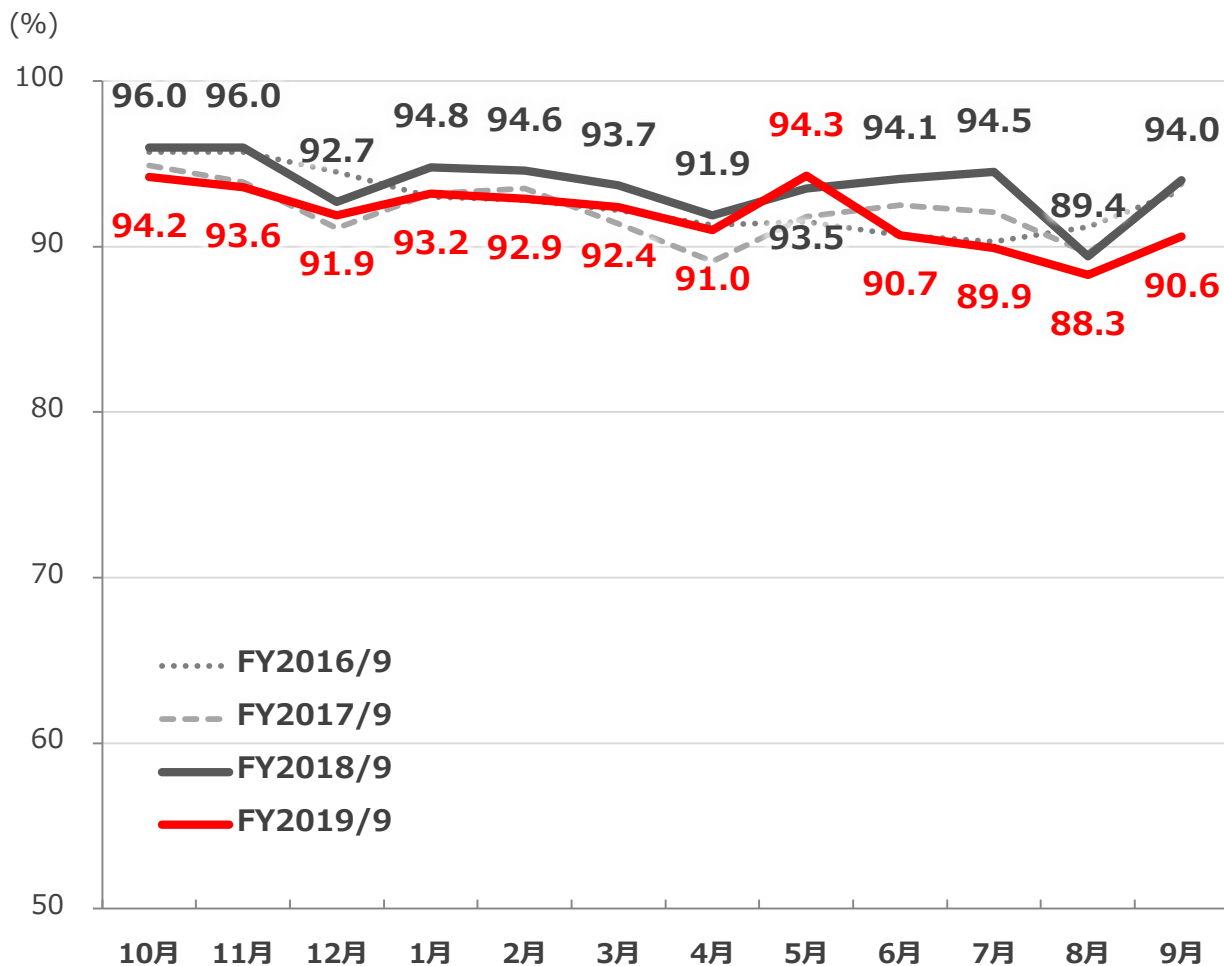
■ 採用数増加も定着率維持により新人の比率は低下



稼働率の推移



■ 採用人数増加により稼働率は低下



平均稼働率
12ヶ月平均 (10~9月)

年次	平均稼働率	YoY
FY2016	92.7%	YoY
FY2017	92.2%	▲0.4pt.
FY2018	93.8%	+1.5pt.
FY2019	91.9%	▲1.9pt.

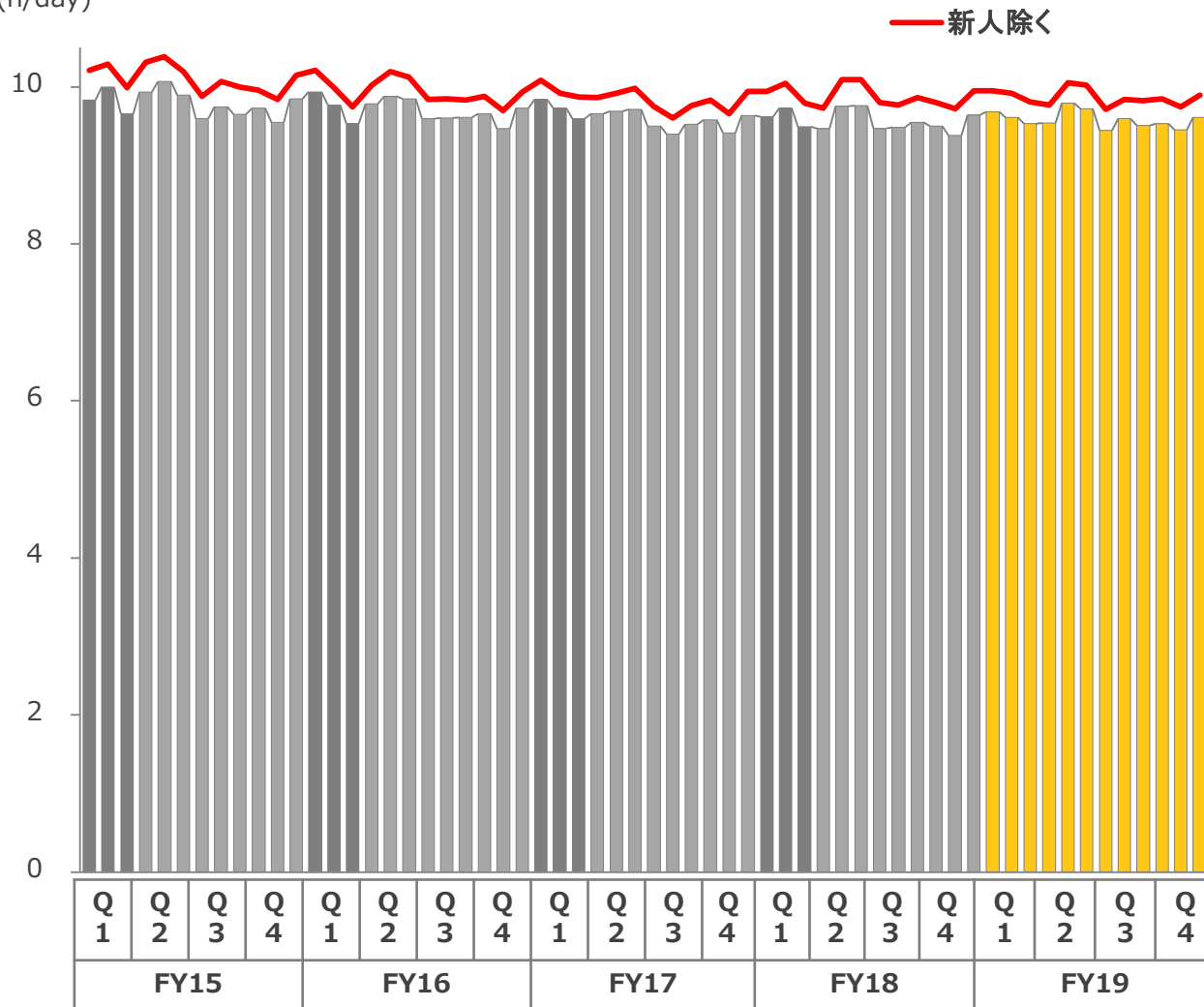
Q1	Q2	Q3	Q4
----	----	----	----

稼働時間の推移



- 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少傾向
- 短期的には需要の高まりにより微増

(h/day)



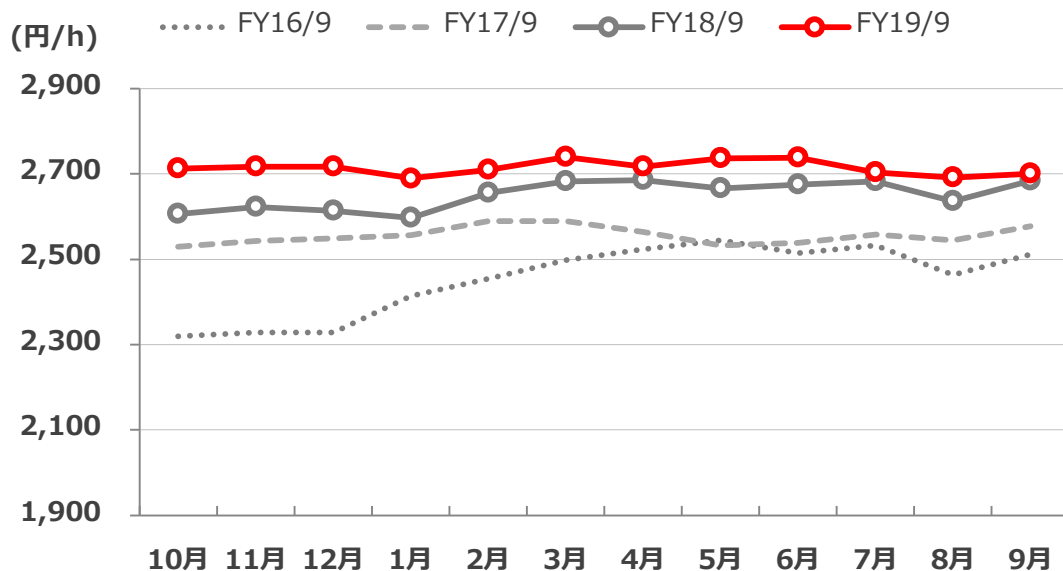
全技術者 平均稼働時間
12ヶ月平均 (10~9月)

FY	平均稼働時間	YoY
FY2015	9.79h	
FY2016	9.70h	▲0.9%
FY2017	9.61h	▲1.0%
FY2018	9.57h	▲0.4%
FY2019	9.58h	+0.1%

派遣単価 (1) 新人・2年目

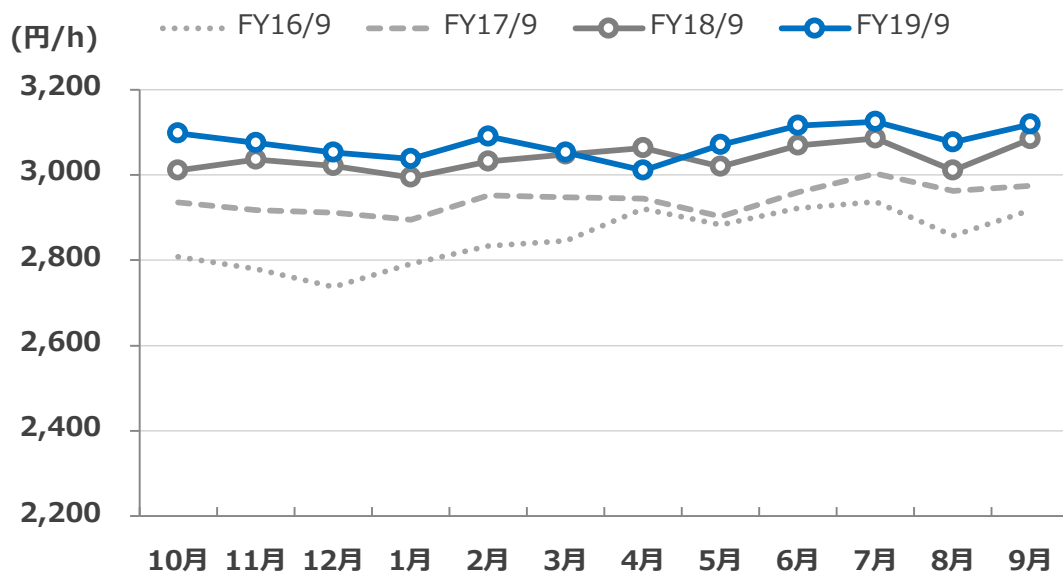


建設技術者派遣



新人のみ
12ヶ月平均 (10~9月)

年度	単価 (円/h)	YoY (%)
FY2016	2,453	
FY2017	2,556	+4.2%
FY2018	2,650	+3.7%
FY2019	2,714	+2.4%



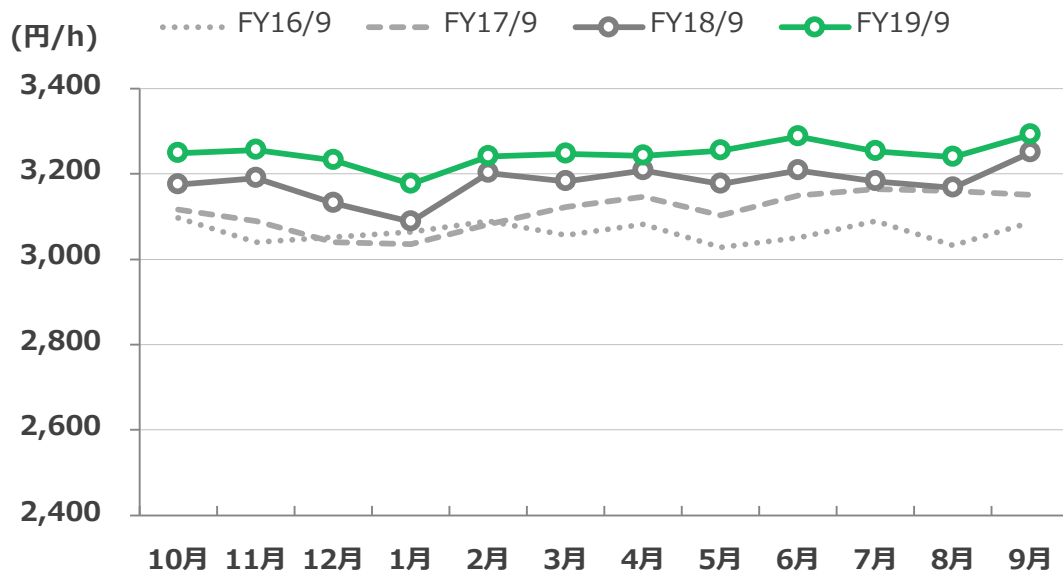
2年目のみ
12ヶ月平均 (10~9月)

年度	単価 (円/h)	YoY (%)
FY2016	2,853	
FY2017	2,942	+3.1%
FY2018	3,040	+3.3%
FY2019	3,078	+1.3%

派遣単価 (2) 3年目・4年目以降

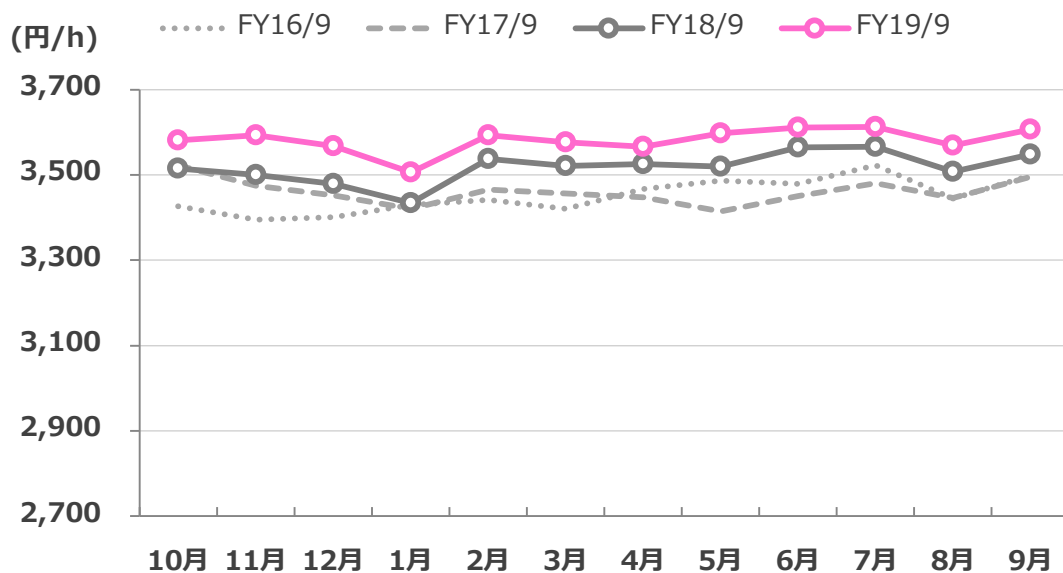


建設技術者派遣



3年目のみ
12ヶ月平均 (10~9月)

FY2016	3,064	YoY
FY2017	3,113	+1.6%
FY2018	3,180	+2.1%
FY2019	3,247	+3.0%



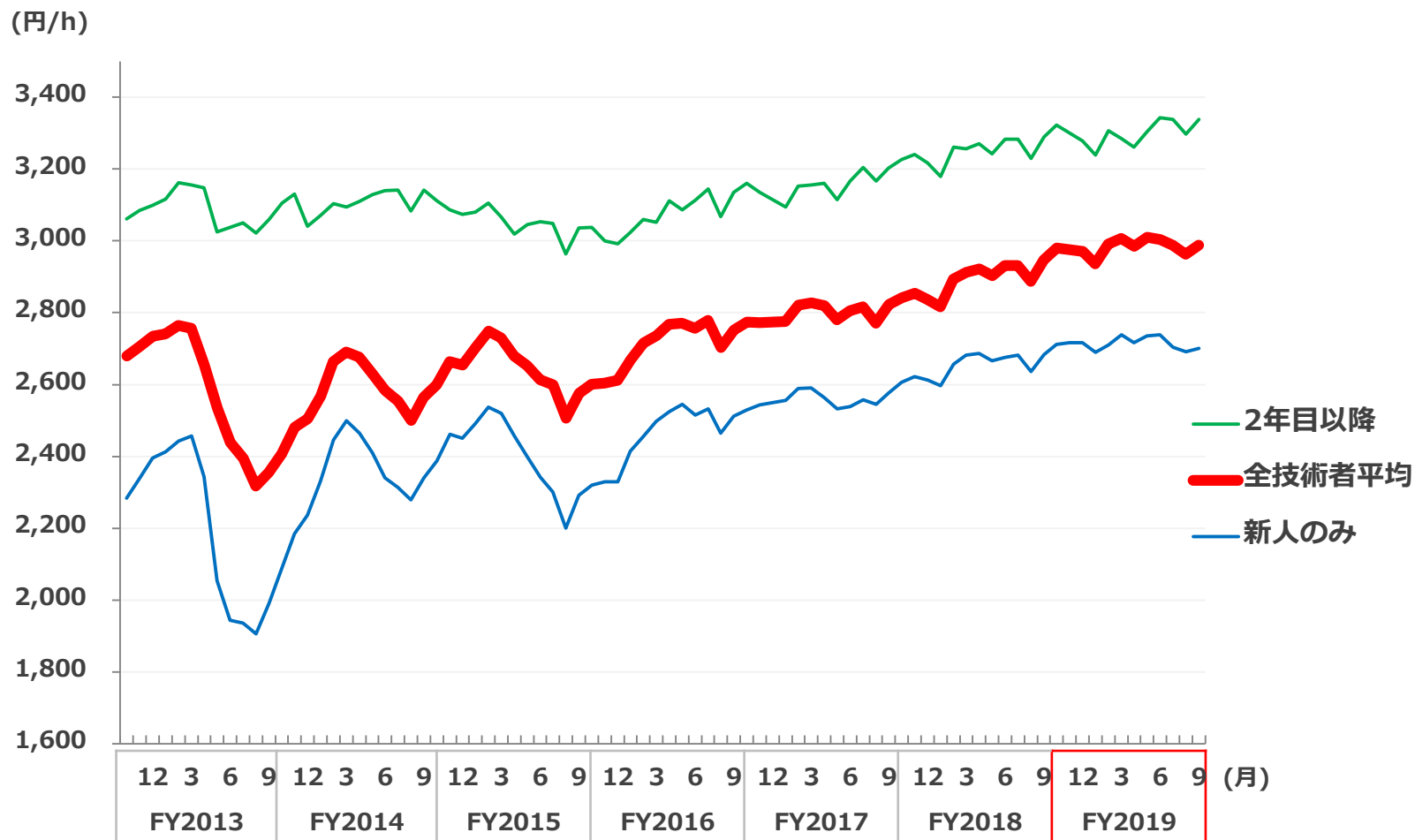
4年目以降
12ヶ月平均 (10~9月)

FY2016	3,451	YoY
FY2017	3,461	+0.3%
FY2018	3,518	+1.7%
FY2019	3,582	+1.8%

派遣単価 (3) 中期推移



- 旺盛な需要を背景にFY2015以降上昇が続く
- 構成比率の高い新人技術者の派遣単価上昇が利益率の向上に大きく寄与

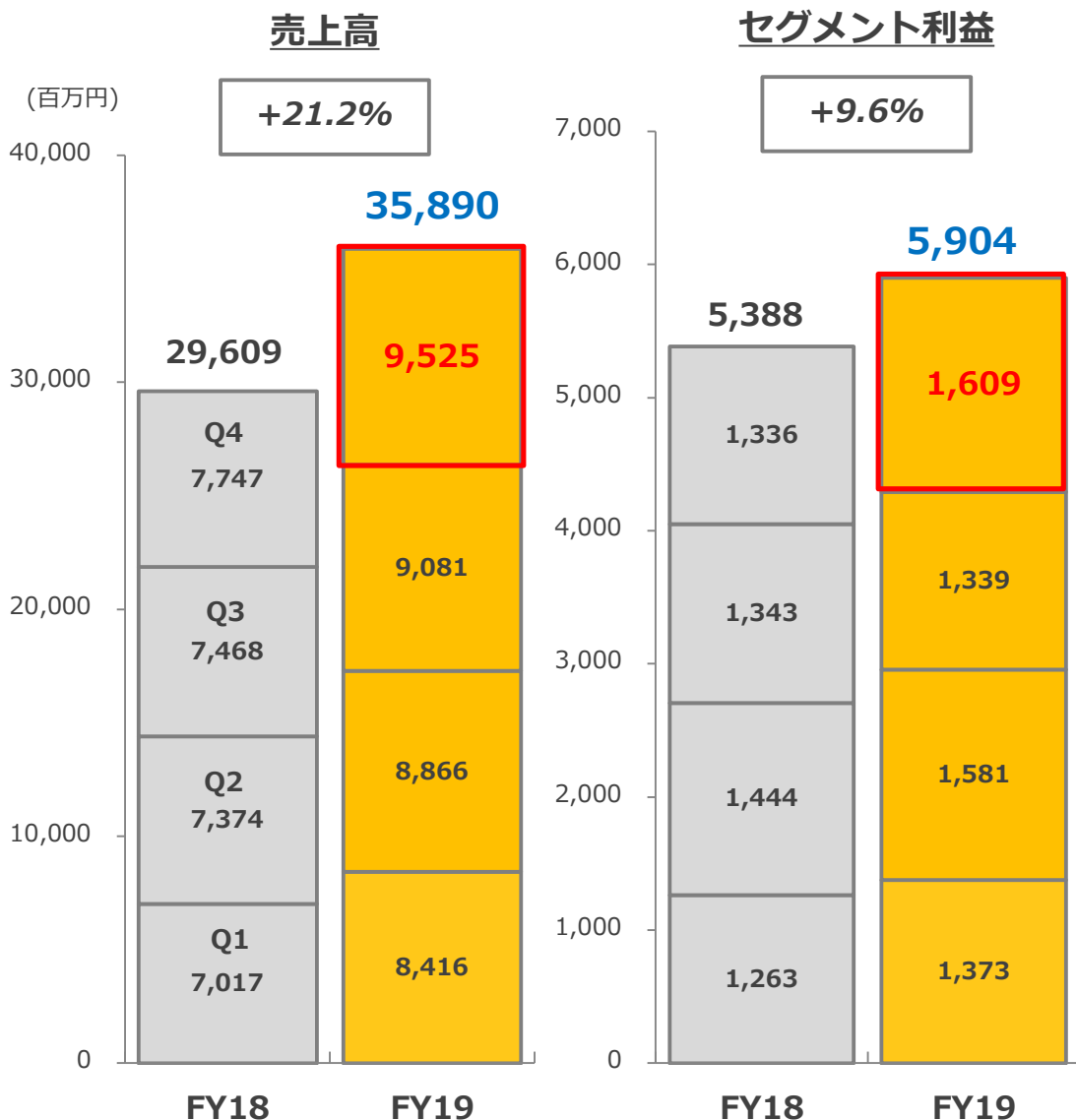


全社平均 (Q1-Q4)	2,590円	2,569円	2,644円	2,706円	2,797円	2,890円	2,983円
	YoY	▲0.8%	+2.9%	+2.3%	+3.4%	+3.3%	+3.2%

セグメント業績 売上と利益



■ 売上高は技術者数の積み上げにより連続増収

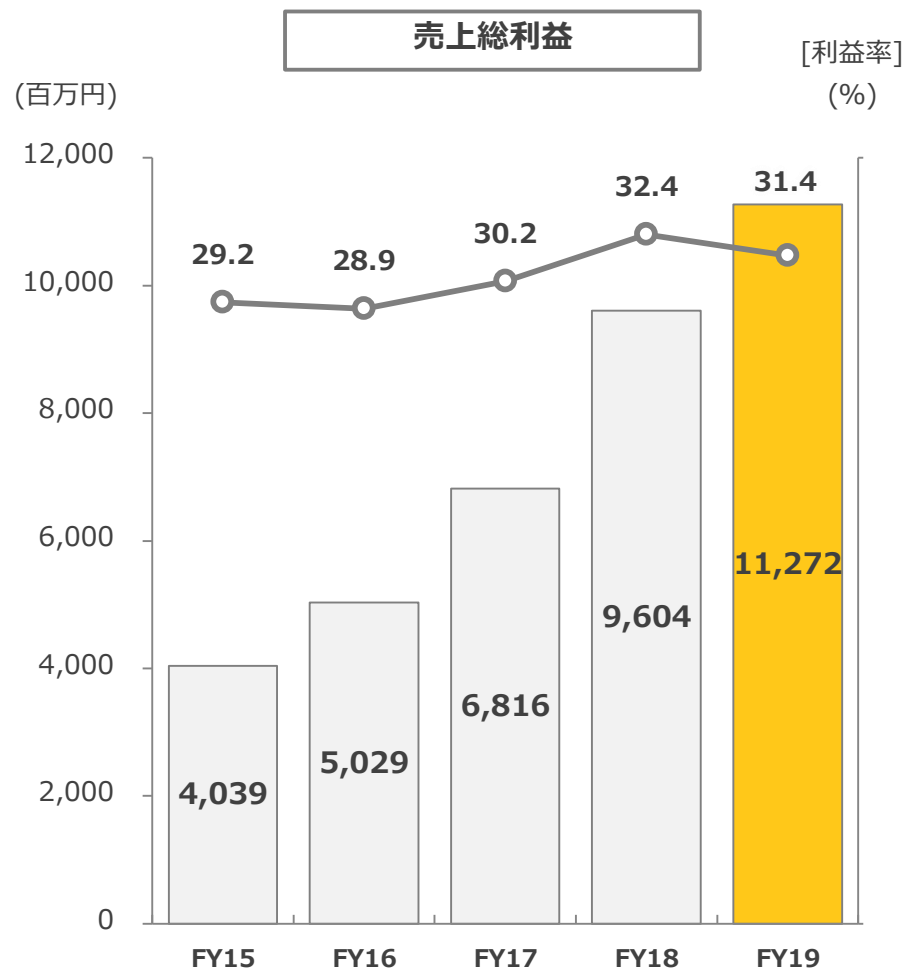
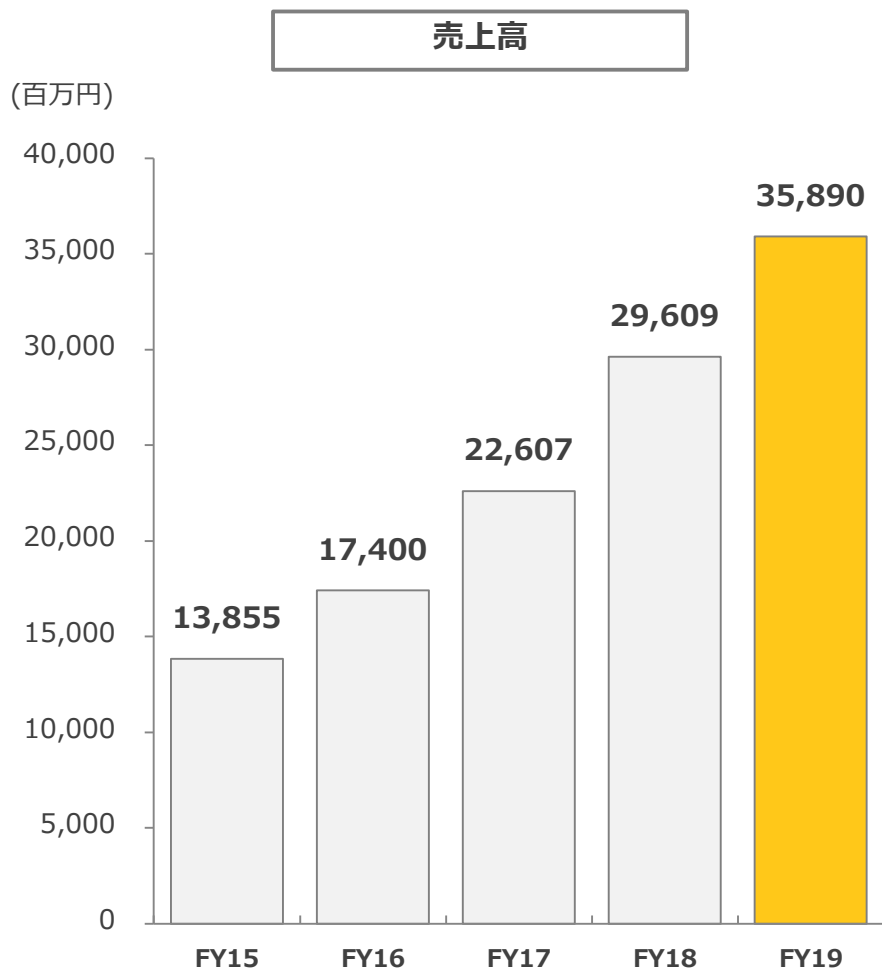


第4半期
売上高
営業利益ともに
過去最高

売上高・売上総利益



- 売上高 ⇒ 積極採用+定着率維持 → 前年比 +21%
- 売上総利益 ⇒ 稼働人数増加+稼働率低下 → 前年比 +17%



販売費及び一般管理費



建設技術者派遣

- 営業及び管理部門の増員による人件費の増加 ⇒ 人件費21%増加
- 若手・未経験メインだった採用に経験者採用をプラス&採用人数の計画上振れ ⇒ 採用コスト33%増加

(百万円)

	FY2018	FY2019	増減額	摘要
販売費及び一般管理費	4,216	5,368	+1,151	
人件費	1,949	2,357	+408	営業及び管理部門の増員による増加
広告宣伝費	27	18	▲8	
採用費	1,235	1,640	+404	ベテラン技術者の積極採用開始による増加
業務委託費	150	178	+27	
販管费率	14.2%	15.0%	+0.7pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

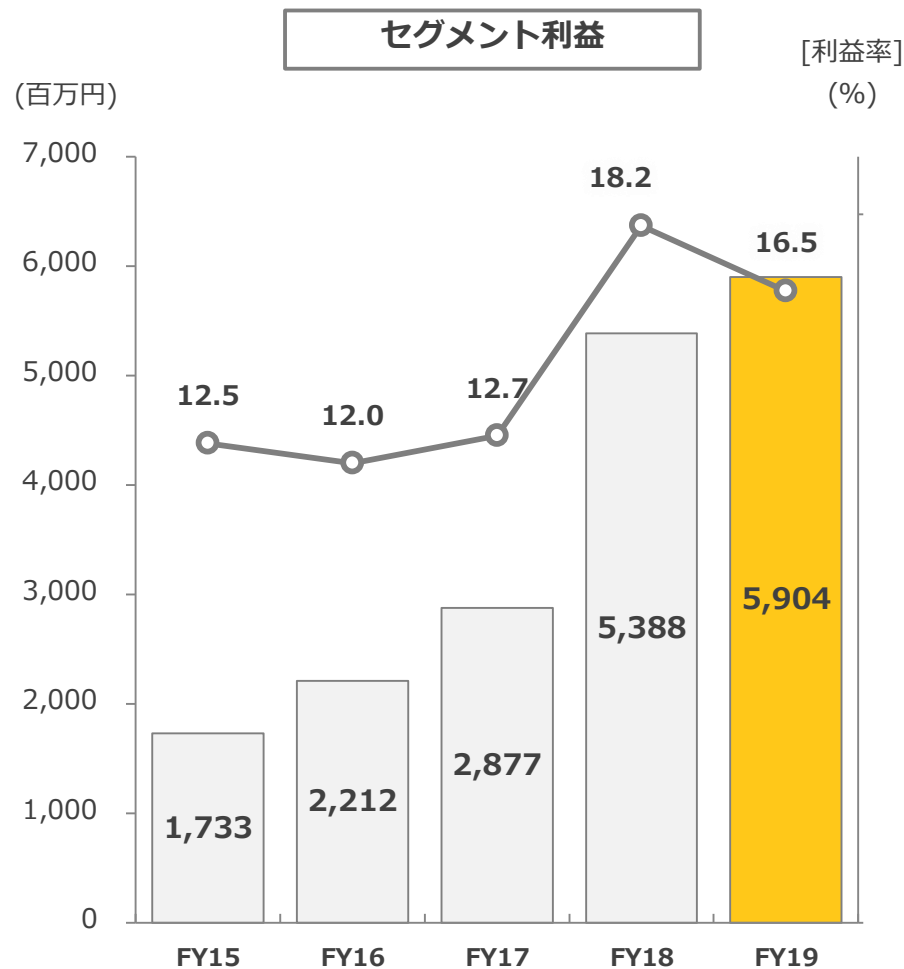
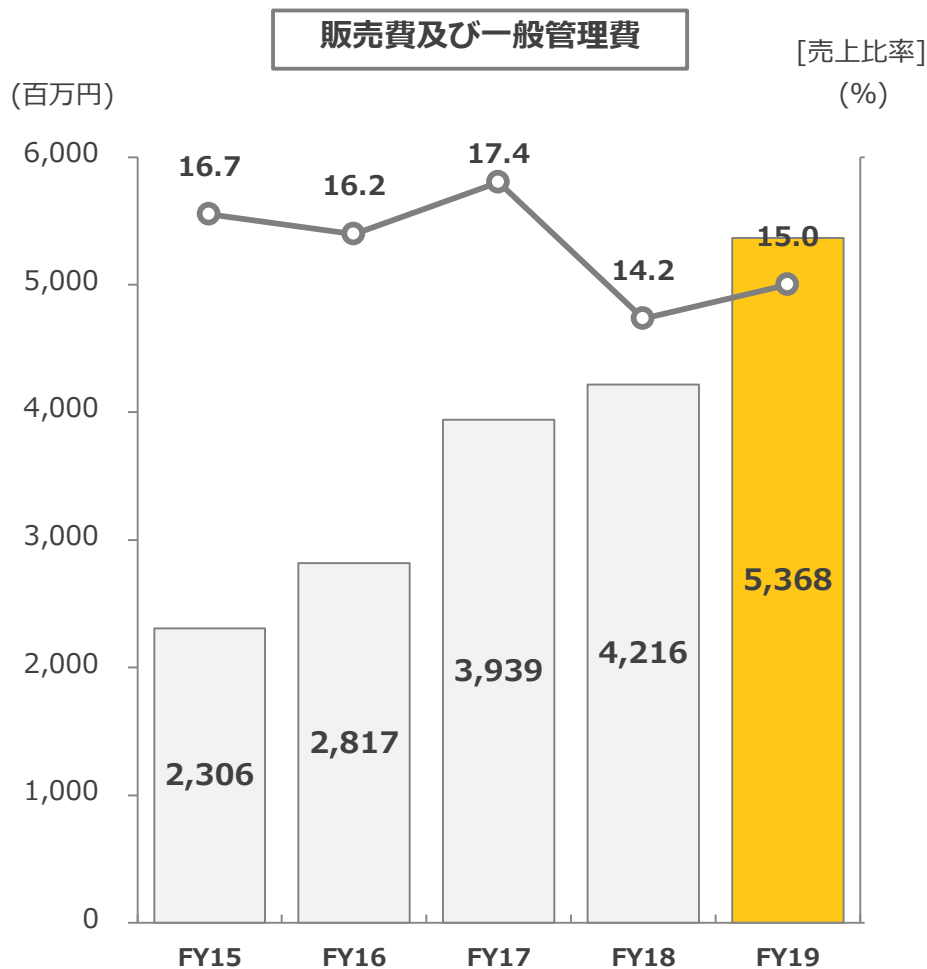
※ FY19Q3より組入方針を変更したことにより、前期の数値は変更後の集計基準に対応しています。

販管費・セグメント利益



建設技術者派遣

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 採用コスト先行するも計画採用人数118%達成
- セグメント利益 ⇒ 売上総利益と販管費の増加こなし増益 +10%



エンジニア派遣事業

KPI サマリー



エンジニア派遣

- 積極採用により在籍エンジニア数が50%増と好調に推移
- エンジニア数の増加に伴い稼働率低下するも平均派遣単価は上昇

全技術者 12ヶ月平均 (10~9月)

	FY2018	FY2019	増減	増減率
技術者数	2,046人	3,078人	+1,032人	+50.4%
稼働率	91.5%	89.5%	▲2.0pt.	—
稼働時間	7.89h	7.76h	▲0.13h	▲1.6%
派遣単価	2,853yen	2,857yen	+4yen	+0.2%

※「稼働率」「稼働時間」「派遣単価」は夢テクノロジーのみ



■ 年間採用計画1,800人に対し97.1%の達成率 前年比56%増加

(単位：人)

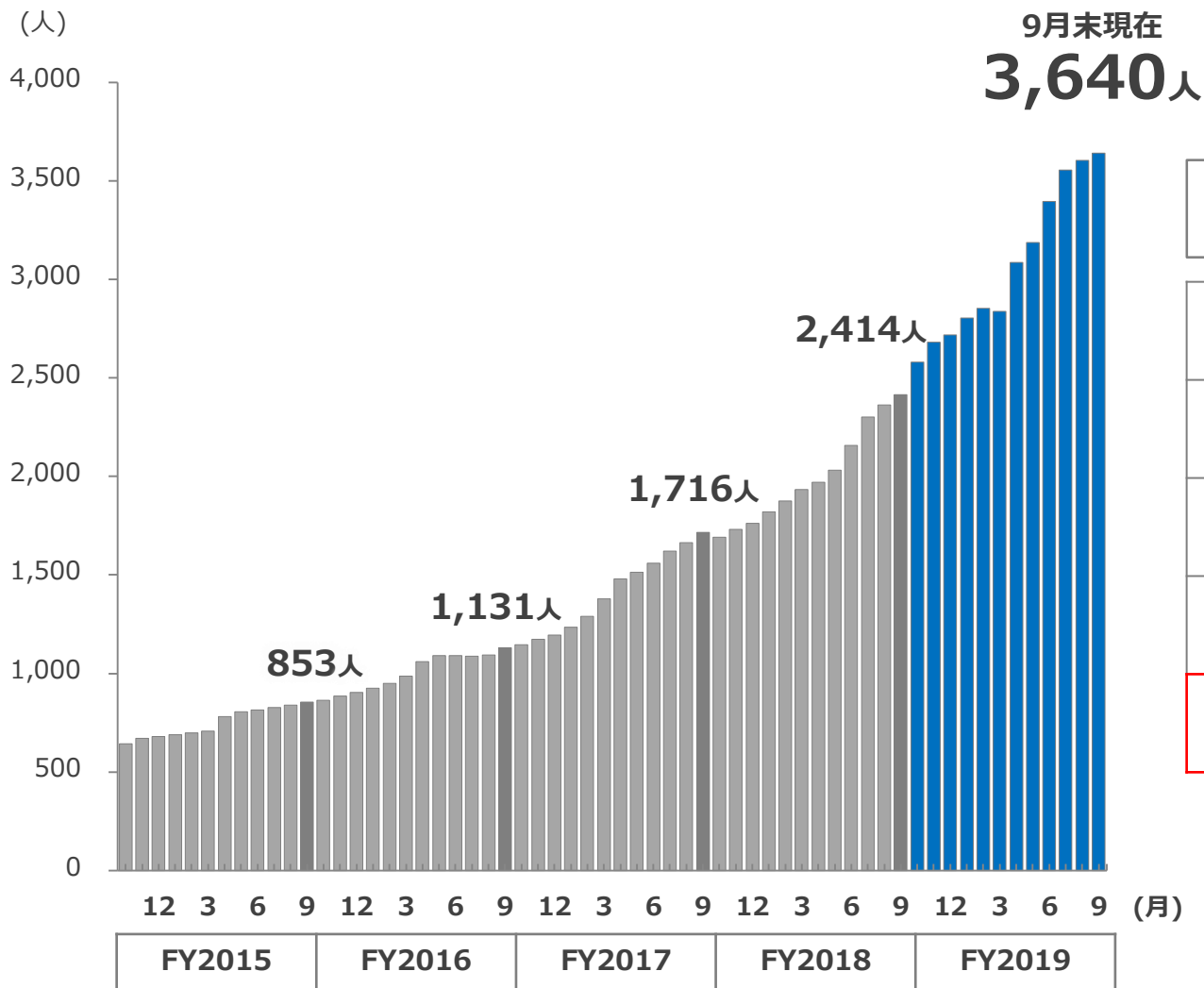
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10~3月 累計
FY18 採用実績		159			270		429
FY19 採用実績		362			344		706
前年比		+203			+74		+277

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4~9月 累計	10~9月 累計
FY18 採用実績		303			386		689	1,118
FY19 採用実績		584			458		1,043	1,748
前年比		+281			+72		+354	+630

在籍エンジニア数の推移



- 期末エンジニア数目標 3,400人に対し達成率 107.1%
- 前年同月末比 1,226人増加 (+50.8%)



平均技術者数
12ヶ月平均 (10~9月)

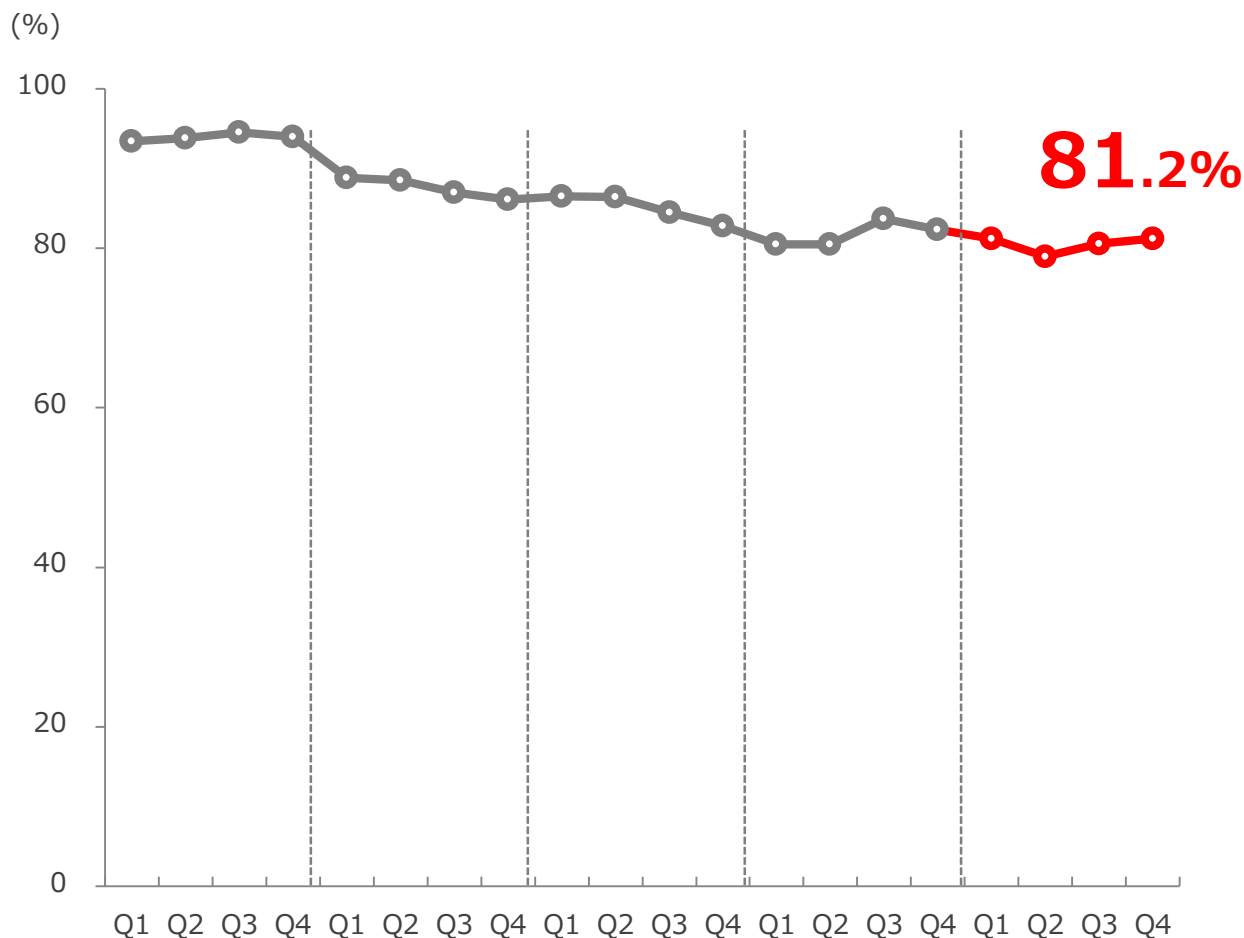
FY	平均技術者数	YoY
FY15	751人	
FY16	1,005人	+33.9%
FY17	1,414人	+40.7%
FY18	2,046人	+44.7%
FY19	3,078人	+50.4%

※ 各月末技術者数

定着率の推移



■ 採用数増加するも、ほぼ横ばいで80%台を推移



平均定着率
12ヶ月平均 (10~9月)

FY	定着率	YoY
FY15	93.8%	YoY
FY16	88.0%	△5.8pt
FY17	85.3%	△2.7pt
FY18	81.1%	△4.2pt
FY19	80.9%	△0.2pt

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

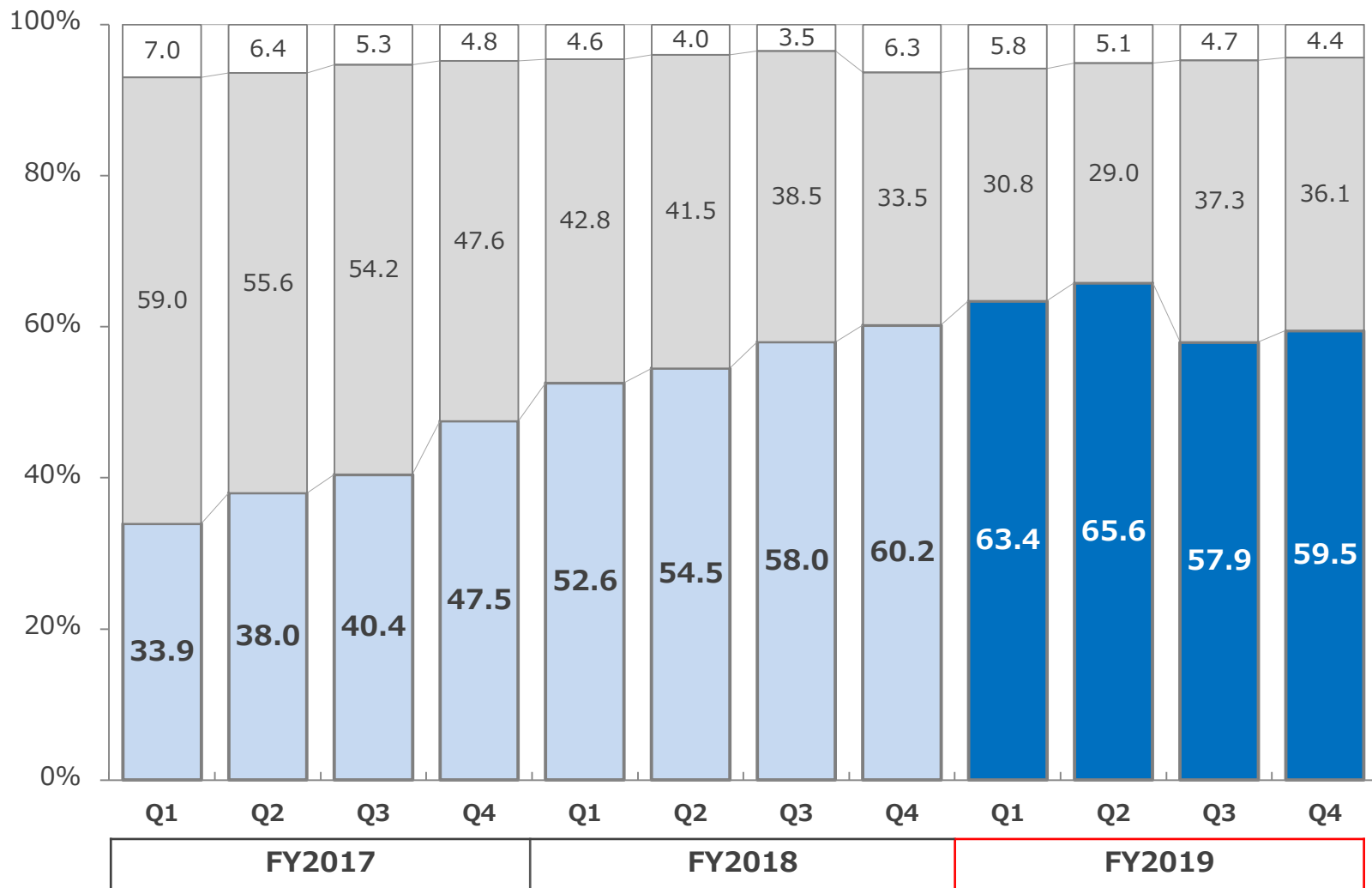
※ 夢テクノロジーのみ

レイヤー別の割合



■ Q3での職位変更及び定着率横ばいによりミドルエンドの割合が増加

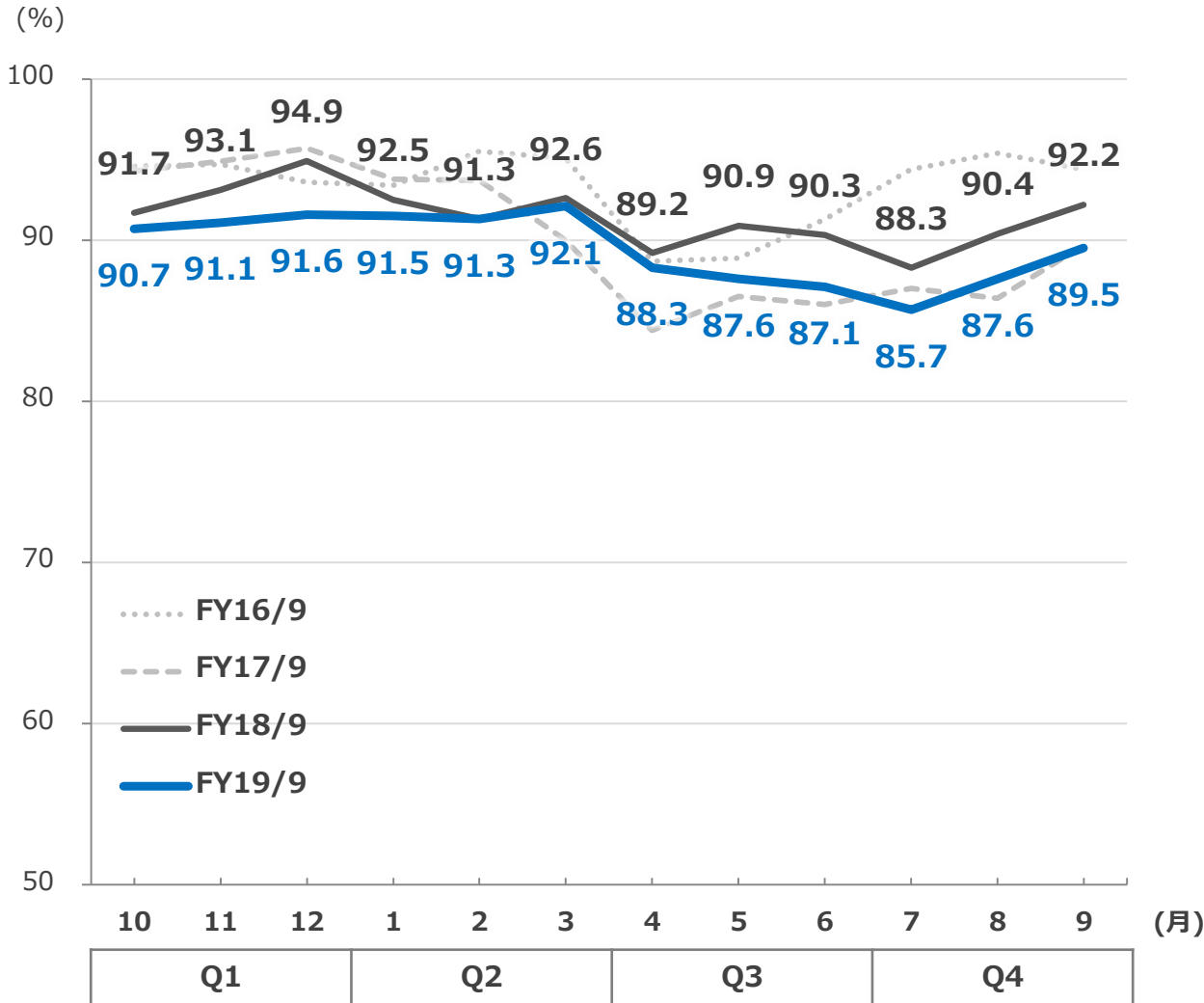
■ テクニカルスタッフ ■ ミドルエンド □ ハイエンド



稼働率の推移



■ 積極採用によりエンジニア数が増加したため、稼働率は低下

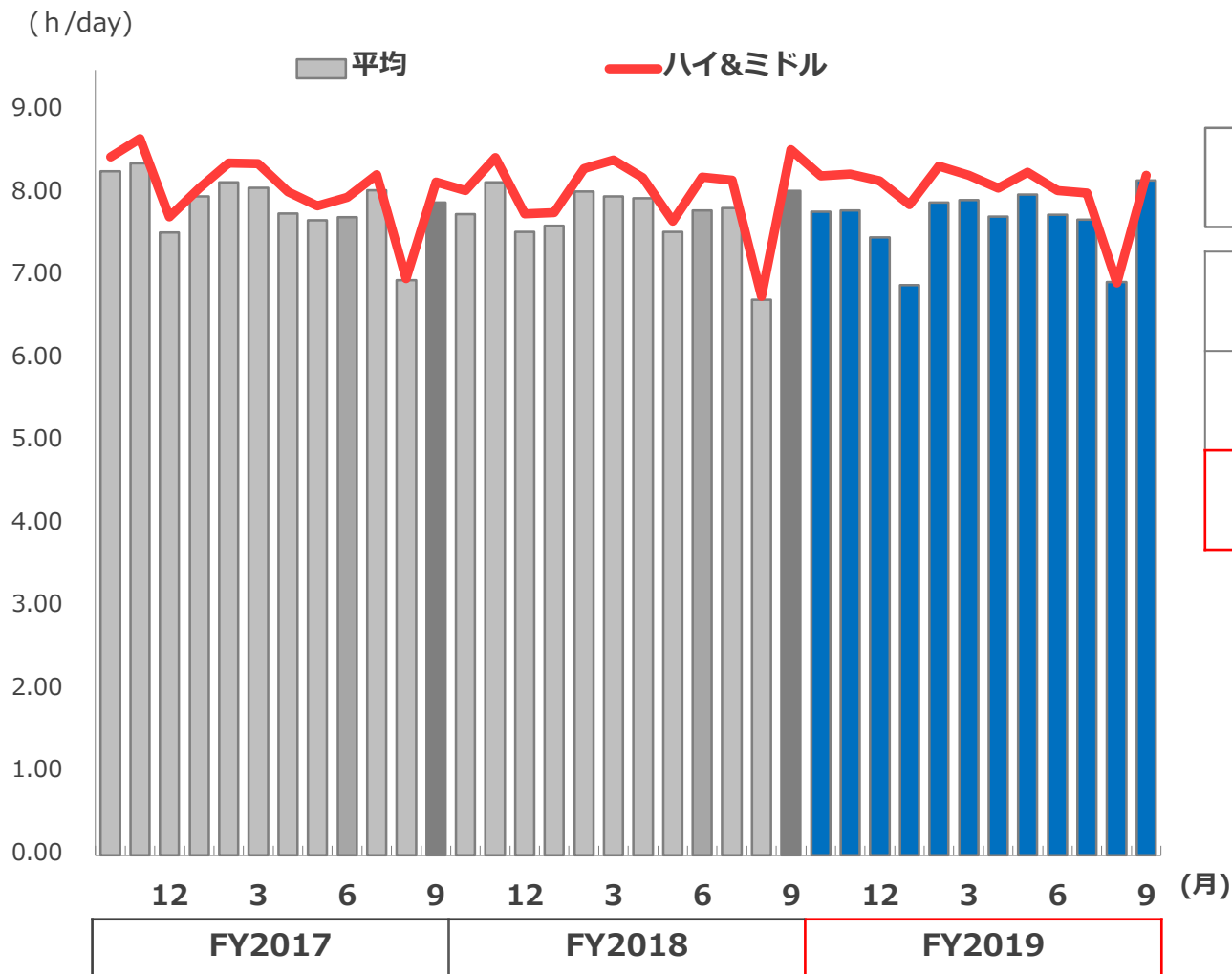


平均稼働率 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2016	93.3%	YoY
FY2017	90.2%	▲3.1pt.
FY2018	91.5%	+1.3pt.
FY2019	89.5%	▲2.0pt.

※夢テクノロジーのみ



■ 「働き方改革」で労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少傾向



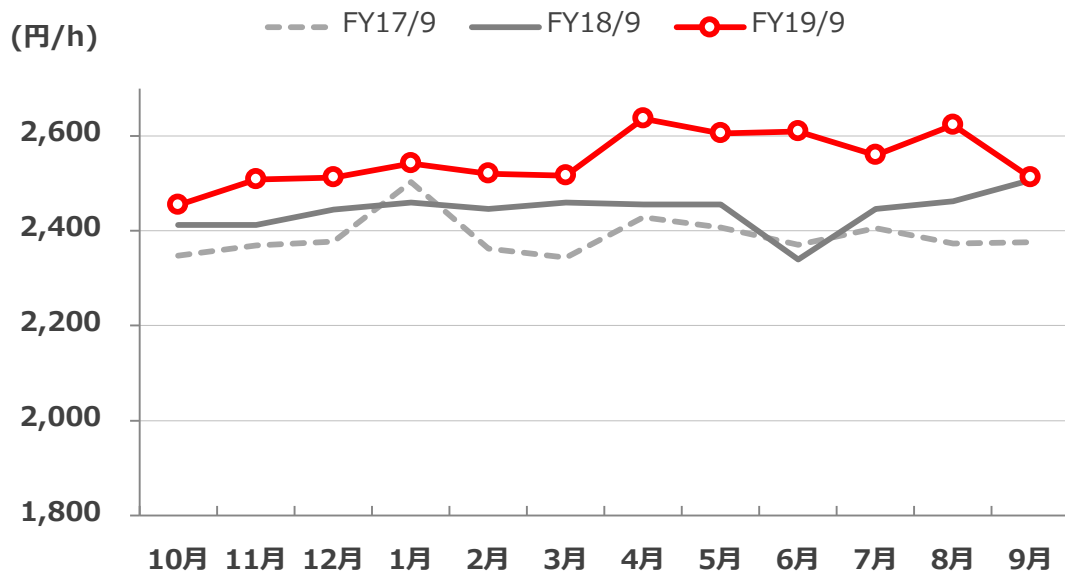
平均稼働時間 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2017	8.06h	YoY
FY2018	7.89h	▲2.1%
FY2019	7.76h	▲1.6%

※夢テクノロジーのみ

派遣単価 (1)

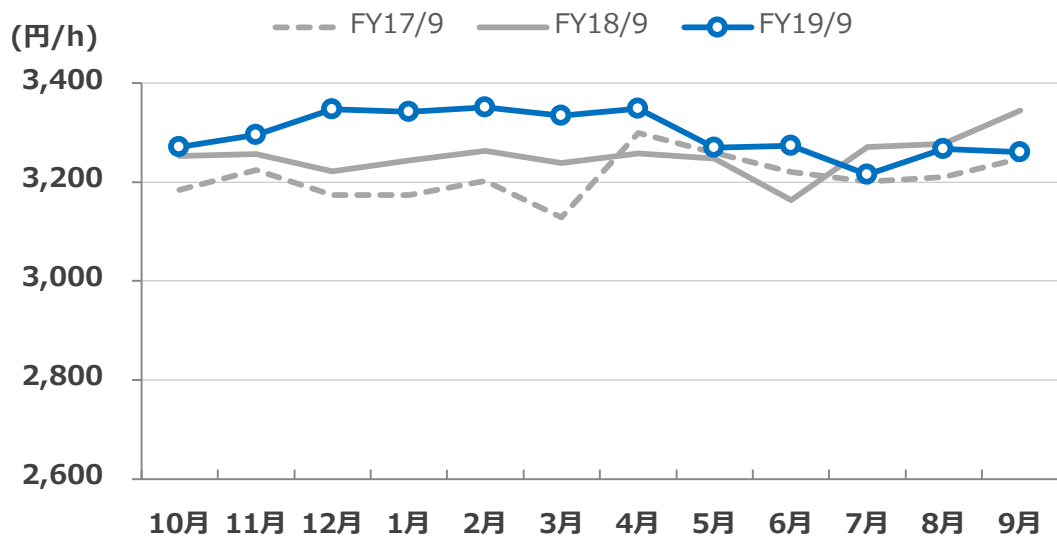


エンジニア派遣



テクニカルスタッフ 12ヶ月平均 (10~9月)

FY2017	2,389円	YoY
FY2018	2,442円	+2.2%
FY2019	2,550円	+4.4%



ミドルエンド 12ヶ月平均 (10~9月)

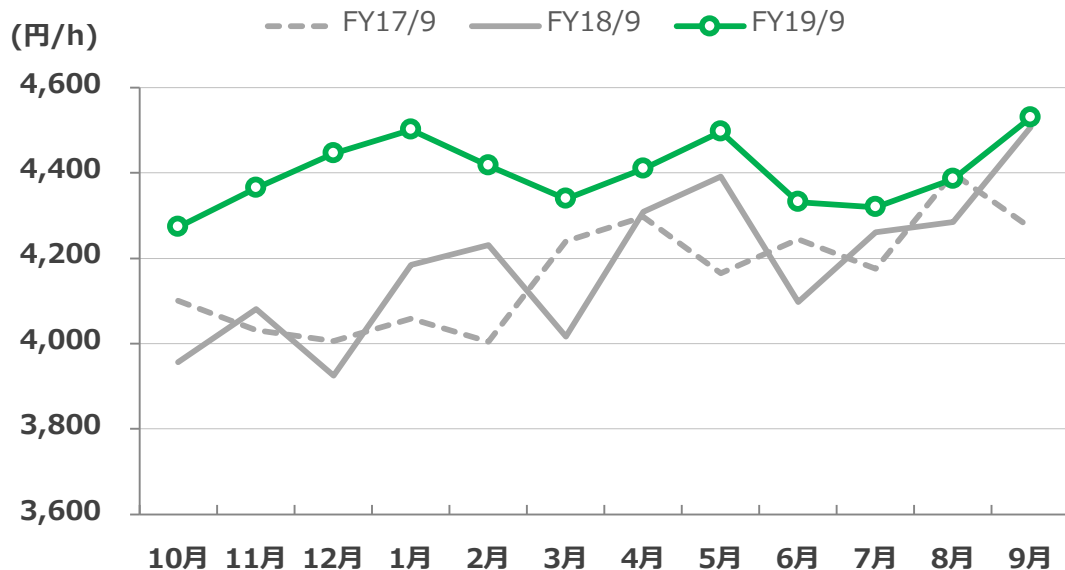
FY2017	3,211円	YoY
FY2018	3,254円	+1.3%
FY2019	3,298円	+1.3%

※夢テクノロジーのみ

派遣単価 (2)

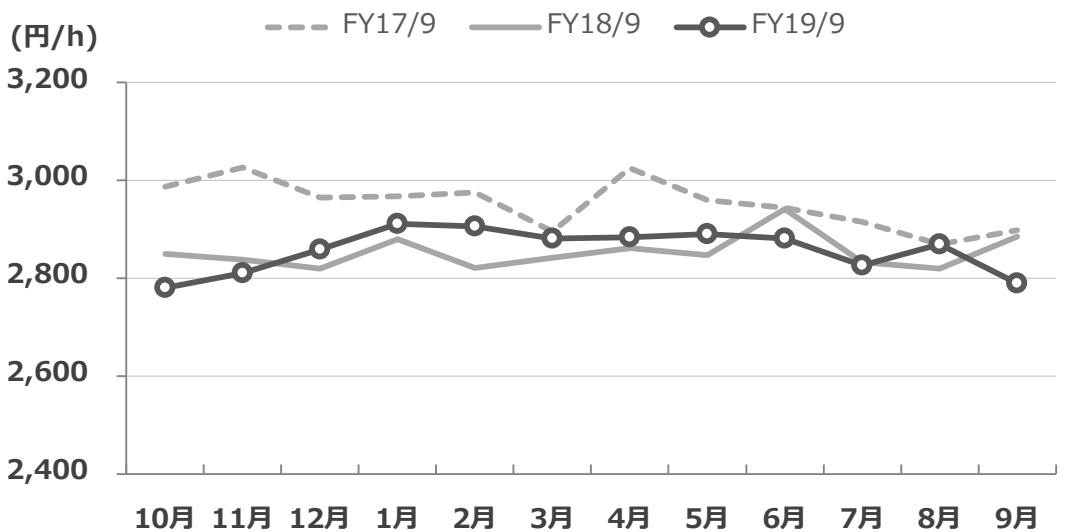


エンジニア派遣



ハイエンド
12ヶ月平均 (10~9月)

FY	単価 (円)	YoY
FY2017	4,166円	YoY
FY2018	4,187円	+0.5%
FY2019	4,401円	+5.1%



平均派遣単価
12ヶ月平均 (10~9月)

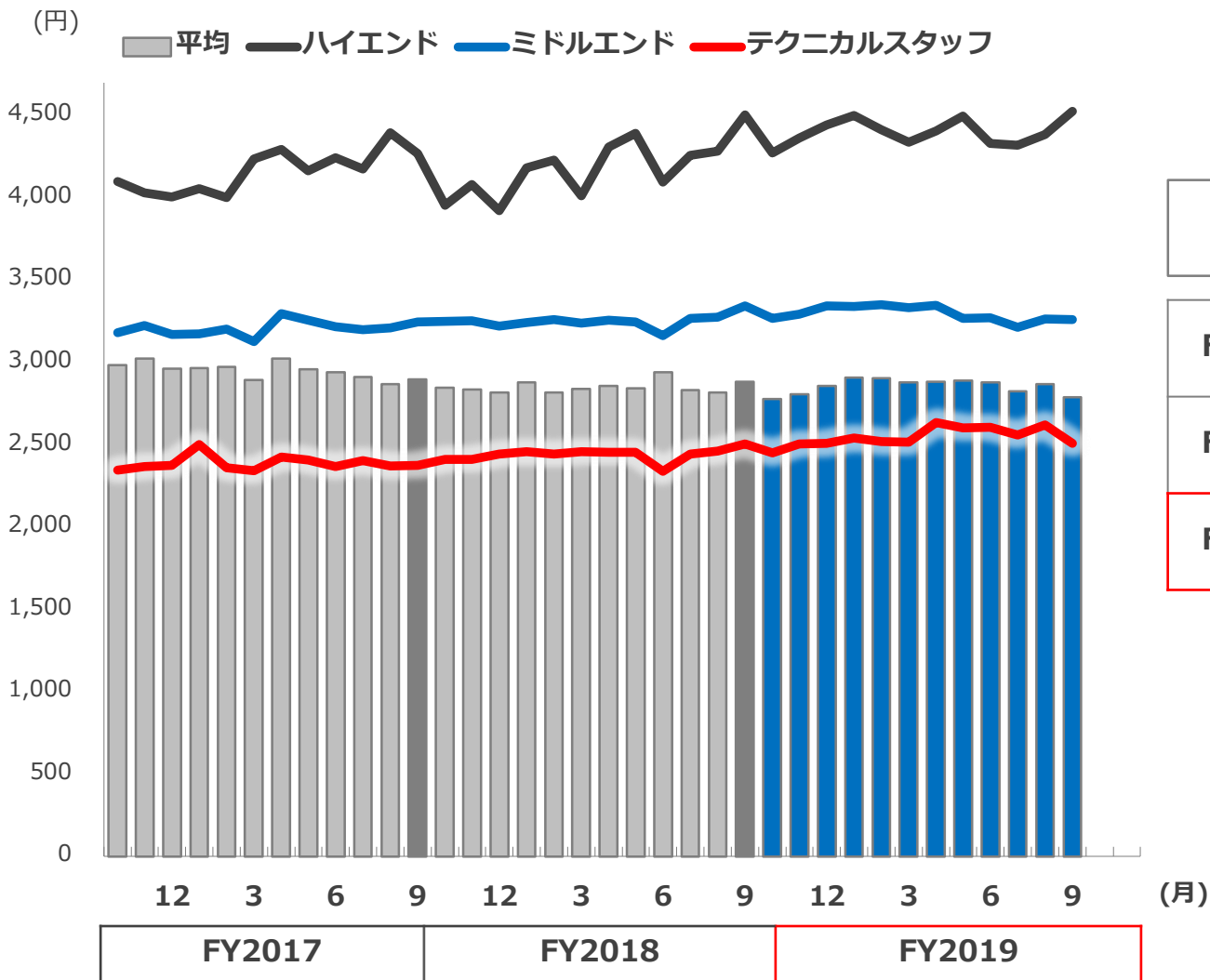
FY	単価 (円)	YoY
FY2017	2,952円	YoY
FY2018	2,853円	▲3.3%
FY2019	2,857円	+0.2%

※夢テクノロジーのみ

派遣単価の推移



■ テクニカルスタッフ増加も需要拡大で平均単価上昇



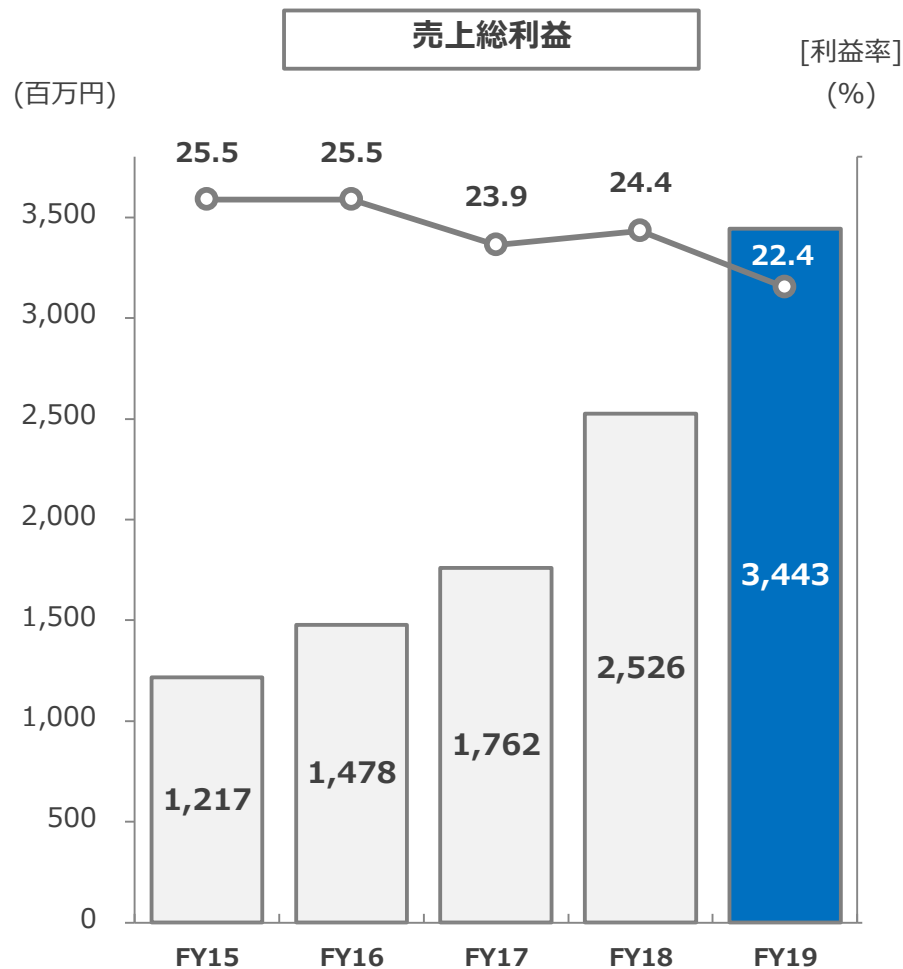
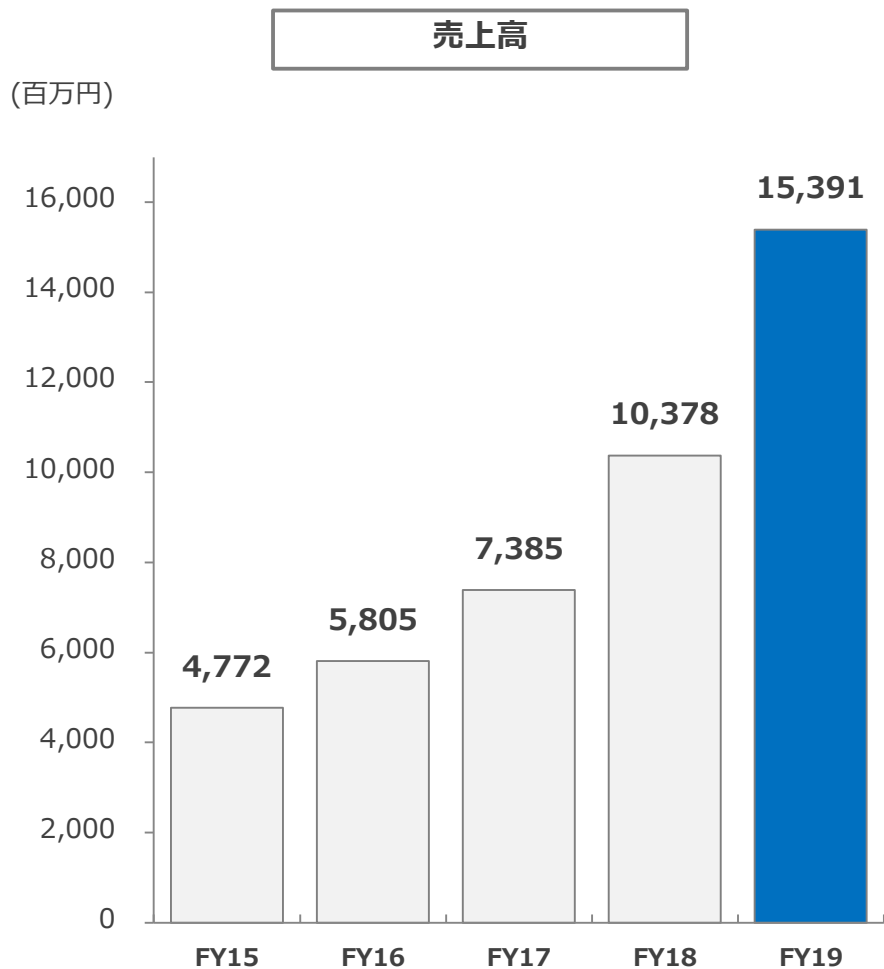
平均派遣単価 12ヶ月平均 (10~9月)		
FY2017	2,952円	YoY
FY2018	2,853円	▲3.3%
FY2019	2,857円	+0.2%

※夢テクノロジーのみ

売上高・売上総利益



- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 +48%
- 売上総利益 ⇒ 派遣単価上昇 + 稼働率低下 → 前年比 +36%



販売費及び一般管理費



エンジニア派遣

- 管理部門の増員及びグループ会社増加による増員 ⇒ 人件費59%増加
- 積極採用のための大規模な先行投資を行い、採用コスト57%増加

(百万円)

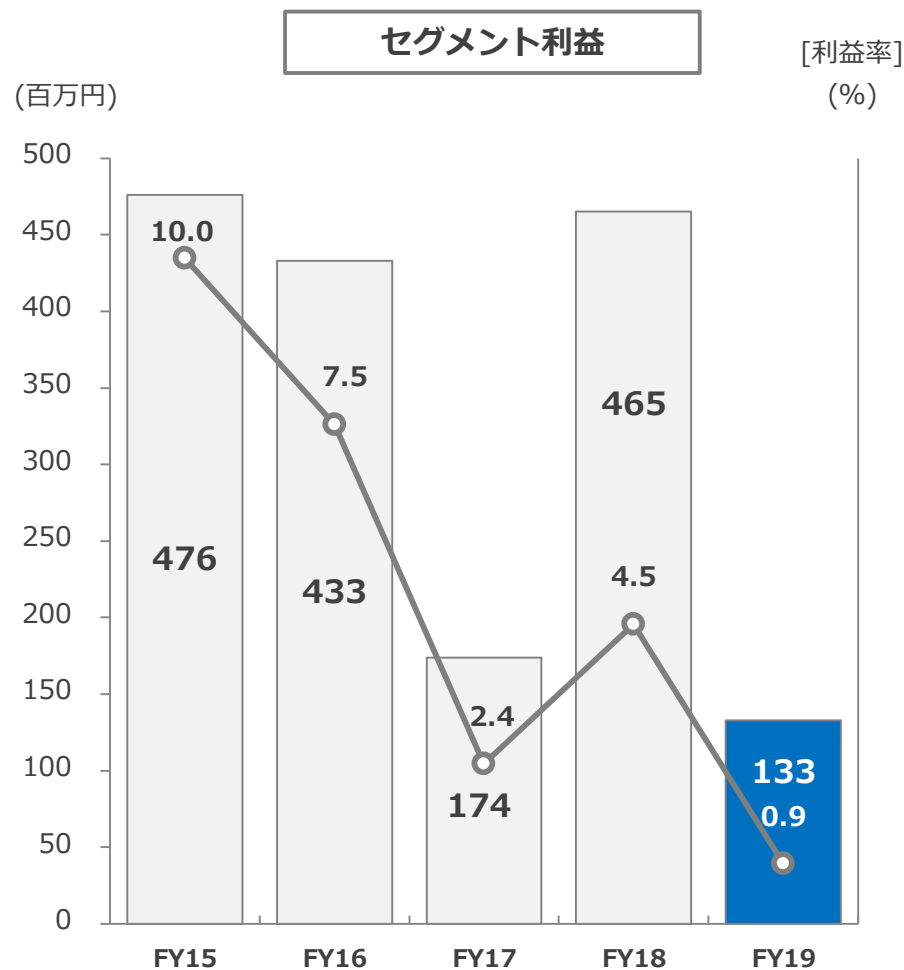
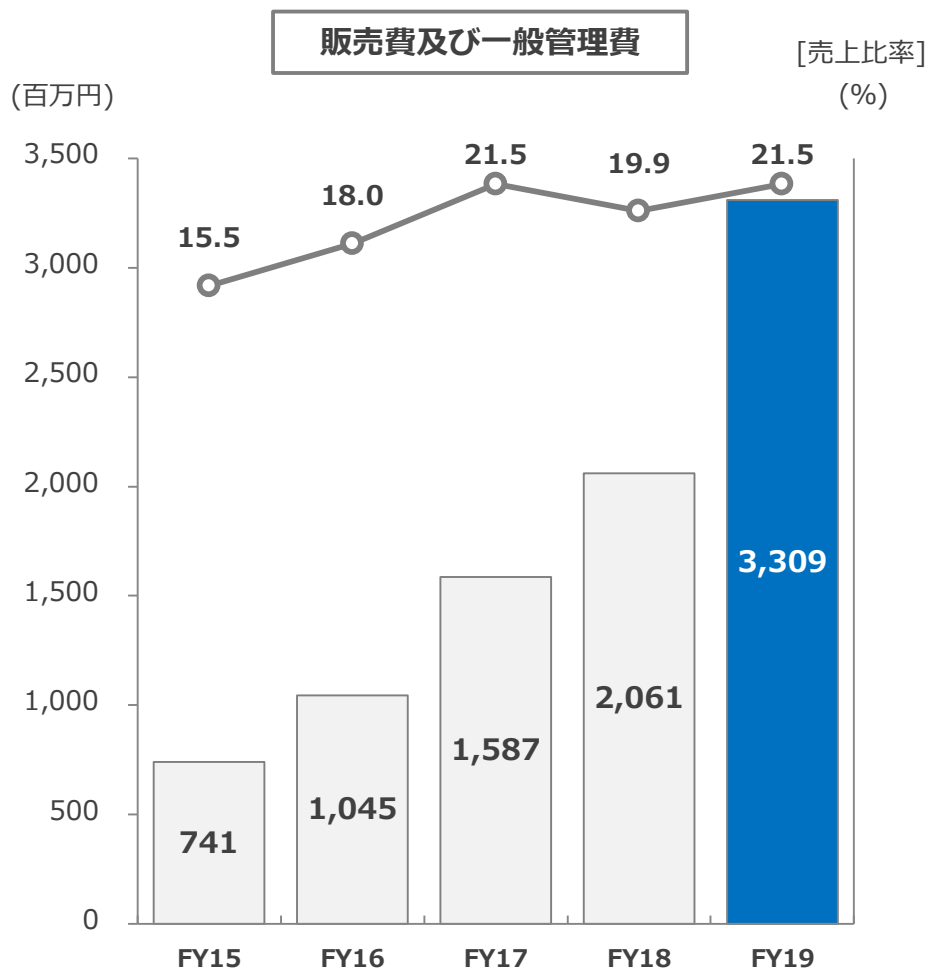
	FY2018	FY2019	増減額	摘要
販売費及び一般管理費	2,061	3,309	+1,210	
人件費	934	1,482	+548	管理部門の増員及びグループ会社増加による増員
広告宣伝費	6	23	+17	
採用費	662	1,037	+375	積極採用による増加
業務委託費	85	116	+31	
販管費率	19.9%	21.5%	+1.6pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

販管費・セグメント利益

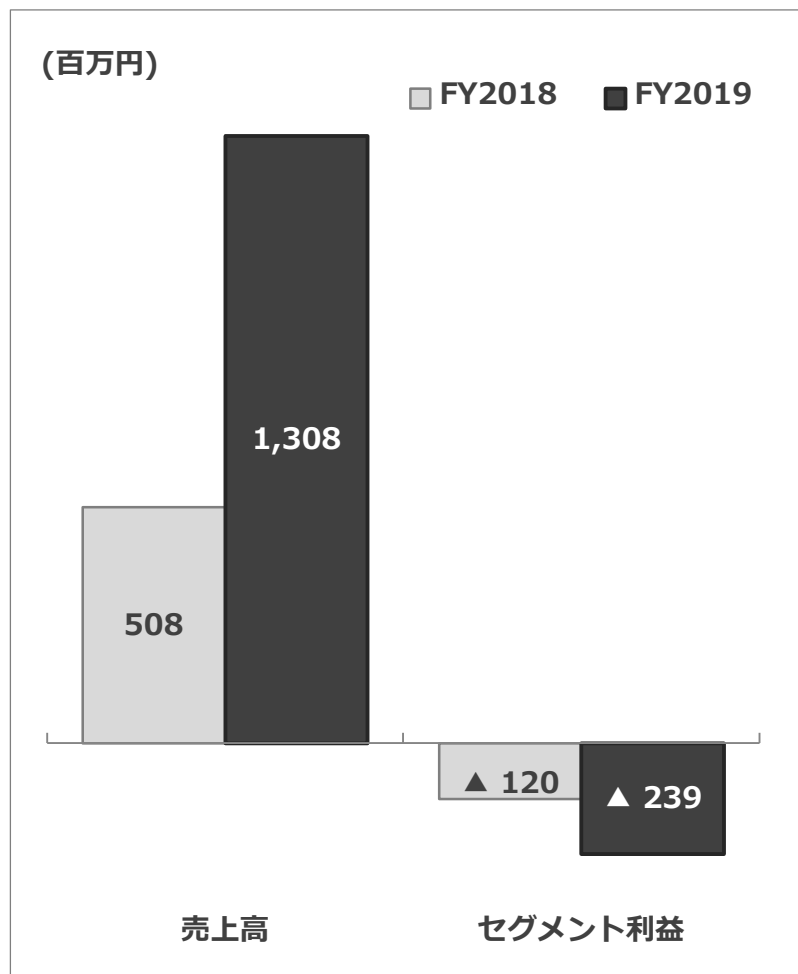


- 販売費及び一般管理費 ⇒ 期初計画どおり人件費及び採用費増加 +57%
- セグメント利益 ⇒ 期初計画0に対し、稼働人数増加及び派遣単価上昇により販管費増加をこなし利益計上 ▲71%



その他事業

- エンジニアの高付加価値化促進のための付属事業をスタート
- IT関連事業はネットワーク機器の販売レンタル事業連結で黒字化
- 教育事業では広告投下から売上反映までにタイムラグがあるため一時的に費用先行



1. 人材紹介事業 (百万円)

	FY2018	FY2019	増減
売上高	245	156	▲ 88
セグメント利益	43	▲ 138	▲ 181

・国内事業は吸収合併 → 海外人材活用特化で投資フェーズ

2. 教育関連事業 (百万円)

	FY2018	FY2019	増減
売上高	139	123	▲ 16
セグメント利益	▲ 133	▲ 236	▲ 103

・プログラミング学習サービス事業で販管費増による減益

3. IT関連事業 (百万円)

	FY2018	FY2019	増減
売上高	130	974	+843
セグメント利益	▲ 30	133	+163

・不採算子会社売却 → NW機器の販売レンタルで黒字へ

※その他、セグメント間取引による連結消去がございます。

2020年9月期



- セグメント名の変更
- その他のIT関連事業をエンジニア派遣及び付随事業セグメントに変更

[FY19/Q4]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー クルンテープ ネプラス Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U, Inc. インフォメーションポート ガレネット
その他	夢真ホールディングス 夢グローバル ネプラス YUMEGLOBAL.Corp. YUMEGLOBAL.CO.,LTD. YUMESHIN VIETNAM インフォメーションポート 侍 Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U, Inc. ガレネット



[FY2020~]

報告セグメント	会社名
建設技術者派遣 及び付随事業	夢真
エンジニア派遣 及び付随事業	夢テクノロジー クルンテープ ネプラス Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U, Inc. インフォメーションポート ガレネット YUMESHIN VIETNAM 夢真 三立機械設計
その他	夢グローバル YUMEGLOBAL.Corp. YUMEGLOBAL.CO.,LTD. 侍

「営業利益80億」

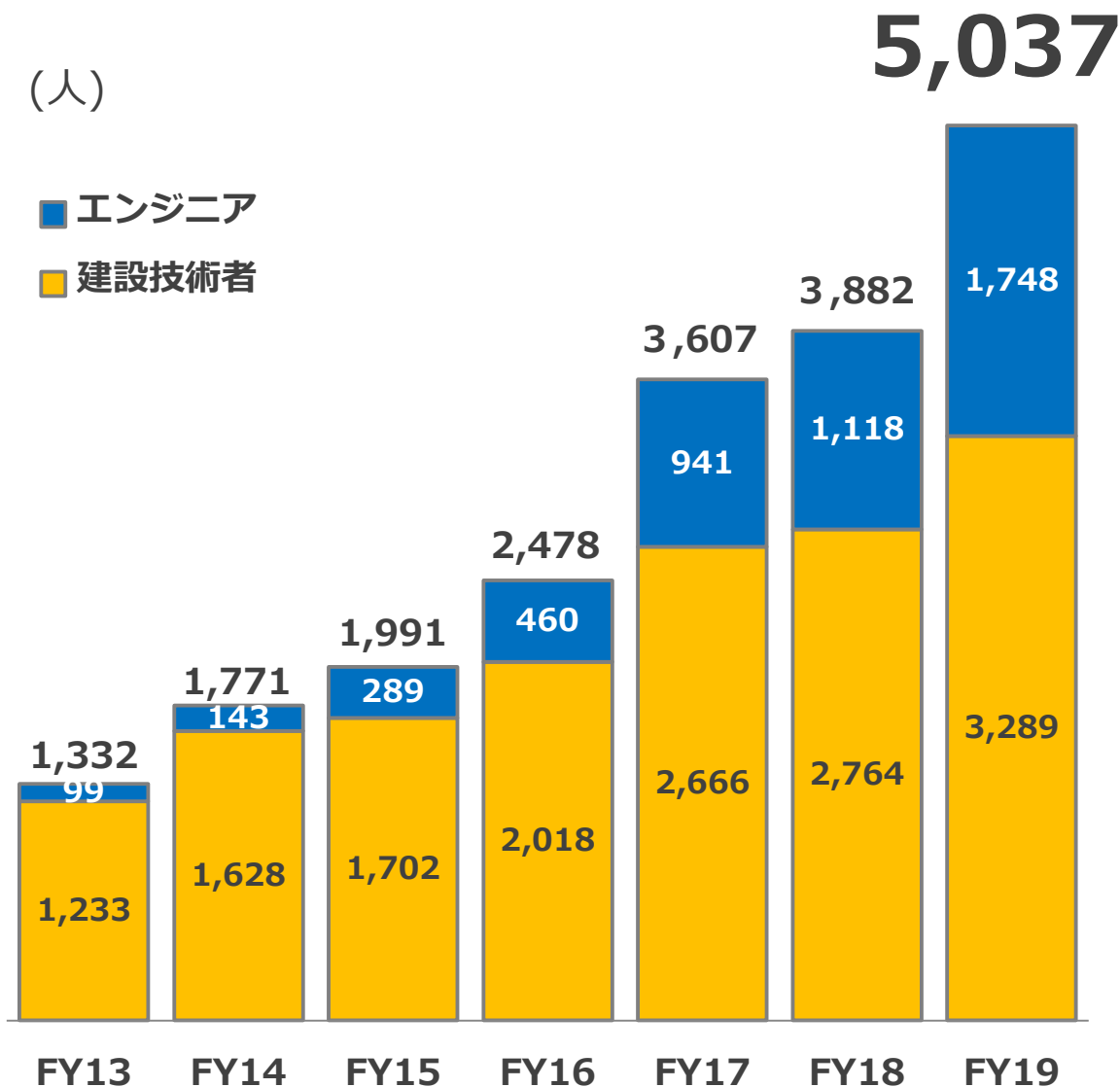
1. 前期の採用投資収益化
2. グループ企業との連携
3. IFRSの導入

1-1. 採用人数の推移



(人)

- エンジニア
- 建設技術者



創業以来
最高達成



採用 = 超高効率投資

採用1人当たりROI

	建設技術者派遣	エンジニア派遣
採用研修コスト (千円/人)	600	750
年間売上総利益額 (千円/人)	1,650	1540
月間売上総利益額 (千円/人)	150	140
投資回収期間 (ヶ月)	4	6
ROI	175%	105%

投資回収期間：採用研修コスト÷月間売上総利益額

ROI：(年間売上総利益額-採用研修コスト)÷採用研修コスト×100

2-1. 前期グループ化した企業



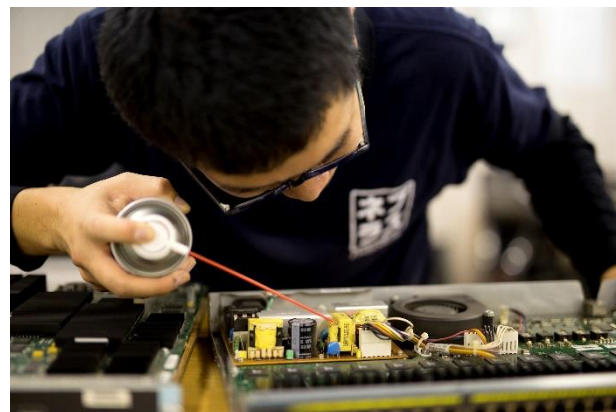
エンジニア派遣

neplus ネプラス株式会社

2018年10月1日子会社化

ITエンジニア派遣・IT機器の販売レンタル

- ・ CISCO製品を中心としたIT機器の販売レンタルとITエンジニア派遣事業を展開
- ・ 各製品に対する深い知識と高い技術力を持った優秀なエンジニアが80名以上在籍
- ・ 設計および開発分野の上流工程派遣がメイン



ip 株式会社インフォメーションポート

2019年4月2日子会社化

ITエンジニア派遣・ITシステムの受託開発

ハイクラスエンジニアが多数在籍

- ・ 100名以上のエンジニアを抱え、業界経験10年を超えたハイクラスエンジニアが3割
- ・ 毎年10名程度の新卒エンジニアを採用し育成する優れた研修ノウハウを保有



2-2. 前期グループ化した企業



エンジニア派遣

Samurai 株式会社 侍

2019年4月24日子会社化
社会人向けプログラミング学習サービスを提供

自社メディア「侍エンジニア塾」の強み

- ・ 月間170万ユーザー超・520万PV超!!の**集客力**
- ・ 未経験でも始められる**指導力**

現役生	500名
月間サイト利用者	1,600,000名
累計指導実績※	16,000名

※レッスン、セミナー、オフラインなどのサービスを含む

ガレネット株式会社

2019年7月1日子会社化
ネットワークの構築・設計、ITエンジニア派遣

- ・ 大規模イントラネットやエクストラネット、小規模なSOHOネットワークの構築まで多種多様な案件に対応
- ・ ネットワーク市場における最上流企業が主要顧客
- ・ 上流工程を担うハイクラスエンジニアが約40名所属、さらに初級エンジニアを継続的に採用・育成、顧客の初級エンジニアの受け入れも進んでいる



2-3. 拠点の集約



エンジニア派遣

エンジニア派遣4社集約 大規模研修施設も完備

- ・コミュニケーション、移動コストの最適化
- ・グループ連携促進、戦略的意思決定を迅速に

事業会社	    PROエンジニアなら「クルンテープ」
所在地	東京都千代田区神田練堀町300番地 住友不動産秋葉原駅前ビル ※「秋葉原駅」より徒歩1分
移転日	2019年11月1日





2020年9月期通期決算発表より 国際会計基準（IFRS）を任意適用

1. 海外投資家の理解促進

海外投資家と共通言語でIRが可能となり理解促進が期待される → **外国人持株比率および流動性の向上**

2. M&A時ののれんの非償却化

「のれんの非償却化」で約500百万円の利益押し上げ効果

2020年9月期 連結業績予想

「営業利益80億」

(百万円)

	FY2019実績 (日本基準)	FY2020予想 (IFRS)	増減率
売上高	52,505	63,000	—
営業利益	4,719	8,000	—
経常利益	4,557	8,000	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,504	5,400	—
1株当たり純利益	32.73円	70.59円	—

※当社は2020年9月期通期決算発表から、国際会計基準(IFRS)を任意適用することといたしました。
※FY2020予想に関しましては、セグメント区分変更後に基づき算出しております。

建設技術者派遣事業



1. 堅調な需要

東京五輪の影響を感じない堅調さ

2. 稼働率の上昇

研修期間の短縮

毎月の需要に合った採用

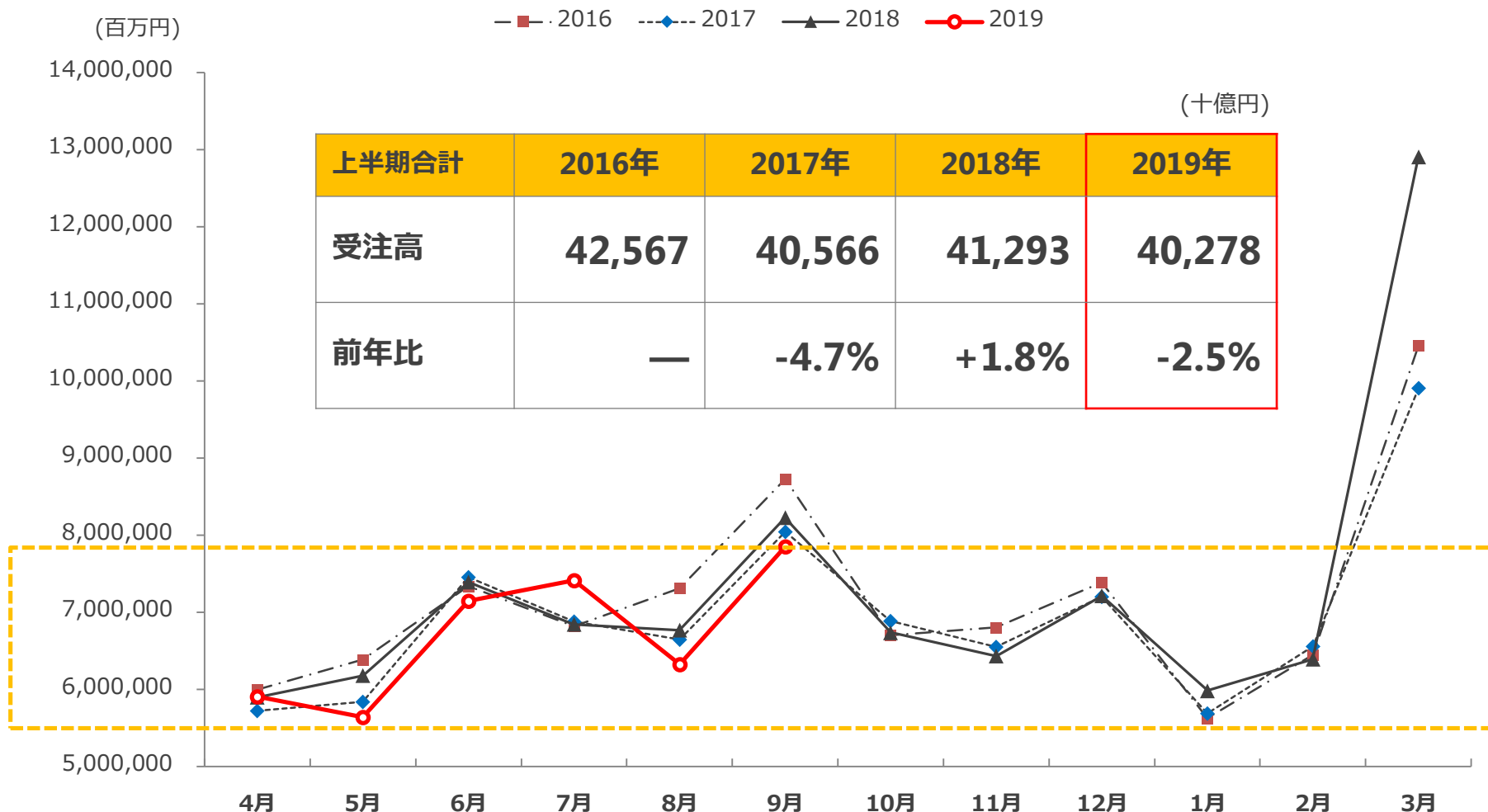
3. 採用費率の低下

採用単価の維持

売上の増加による比率の低下



■ 消費税駆込み需要の反動あるも底堅い推移

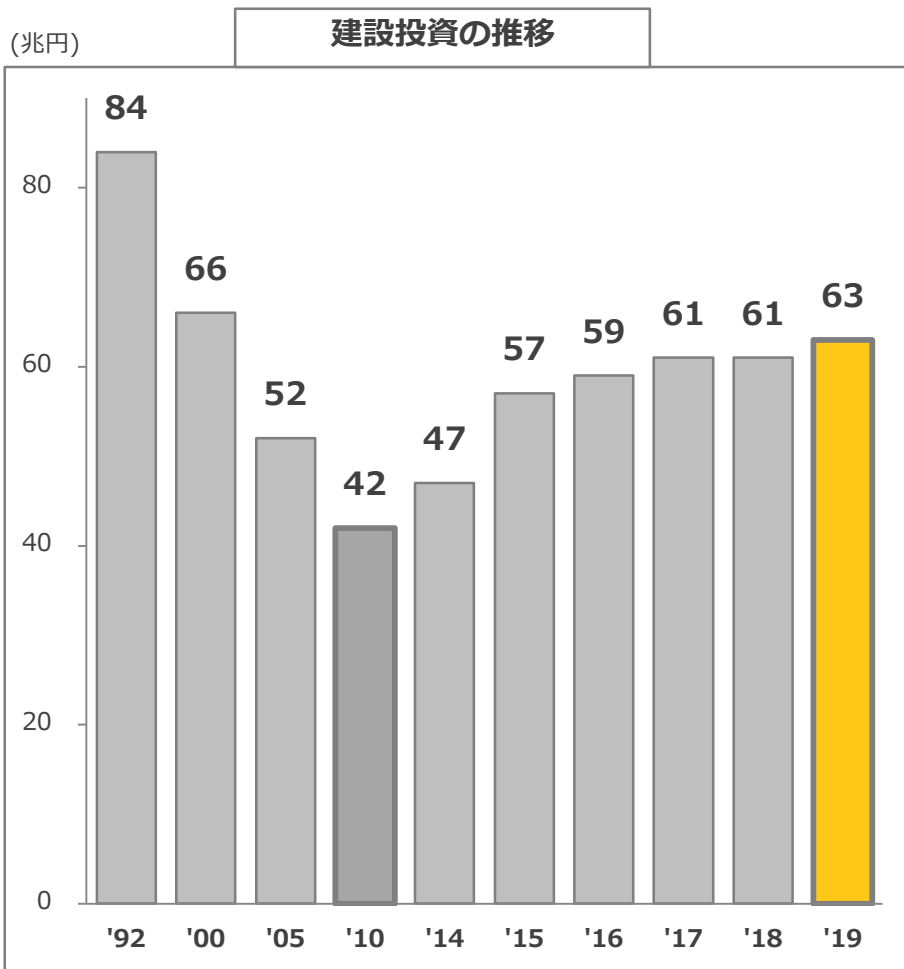


出典：国土交通省「建設投資統計調査」（調査対象企業＝建設業者1.2万社程度）

堅調な需要②増加する建設投資額



- 投資額は2010年をボトムに約50%増加
- 2020年をまたぐプロジェクト多数



東京五輪後の大型プロジェクト一例

プロジェクト	予定施工業者	竣工予定
品川再開発	大成建設 前田建設工業	2019年
芝浦プロジェクト	大成建設 清水建設	2019年
虎ノ門 東京ワールドゲート	清水建設	2019年
渋谷再開発	東急建設	2021年
八重洲再開発	大成建設 大林組	2024年
浜松町 貿易センタービル	鹿島建設	2024年
常盤橋 日本ビル跡地	大成建設	2027年

稼働率の上昇①需要に合った採用



■ 年間を通して採用平準化、通年を通して高稼働を維持

(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY19 採用実績		774			829		1,603
FY20 採用計画		750			700		1,450
増減		-24			-129		-153

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY19 採用実績		1,085			601		1,686	3,289
FY20 採用計画		700			750		1,450	2,900
増減		-385			+149		-236	-389

稼働率の上昇② 目標稼働率



- 入社後、配属まで1週間短縮
- 需要に合った平準化した通年採用

FY2020

93.0%

昨年比

+1.1%

【参考】過去の平均稼働率
12ヶ月平均 (10~9月)

FY2016	92.7%	YoY
FY2017	92.2%	▲0.4pt.
FY2018	93.8%	+1.5pt.
FY2019	91.9%	▲1.9pt.

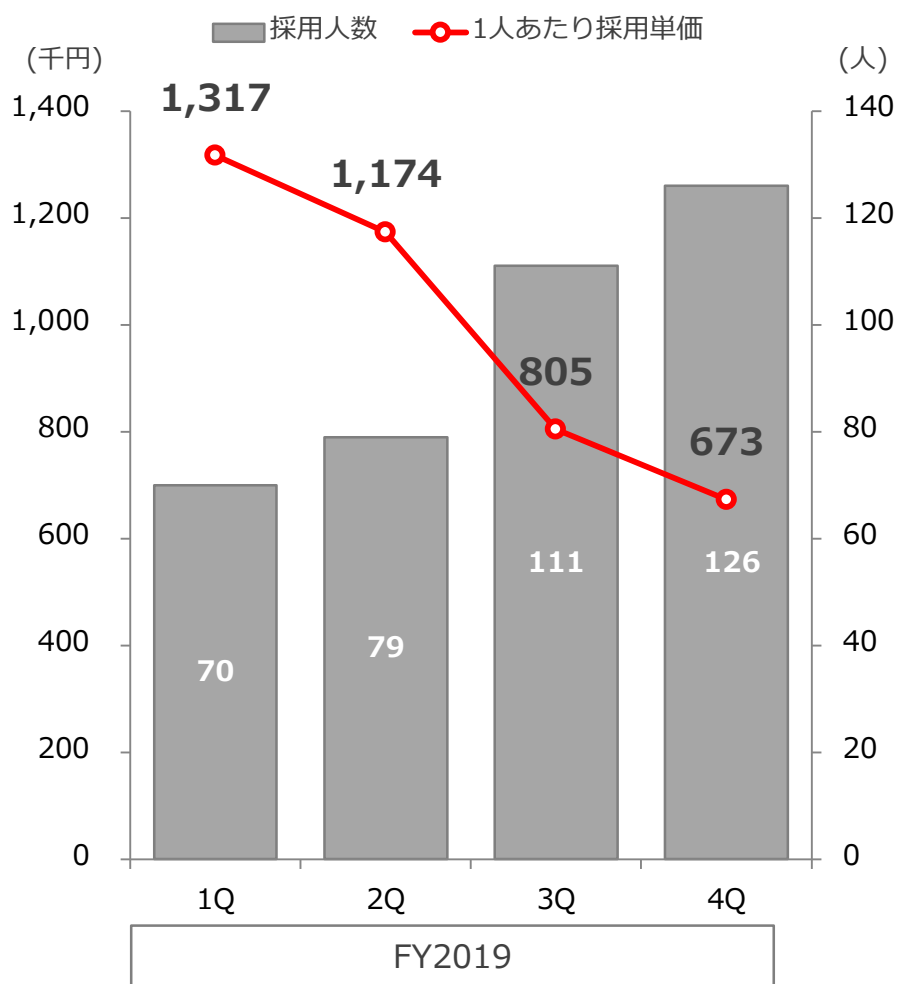
採用費率① 採用効率化



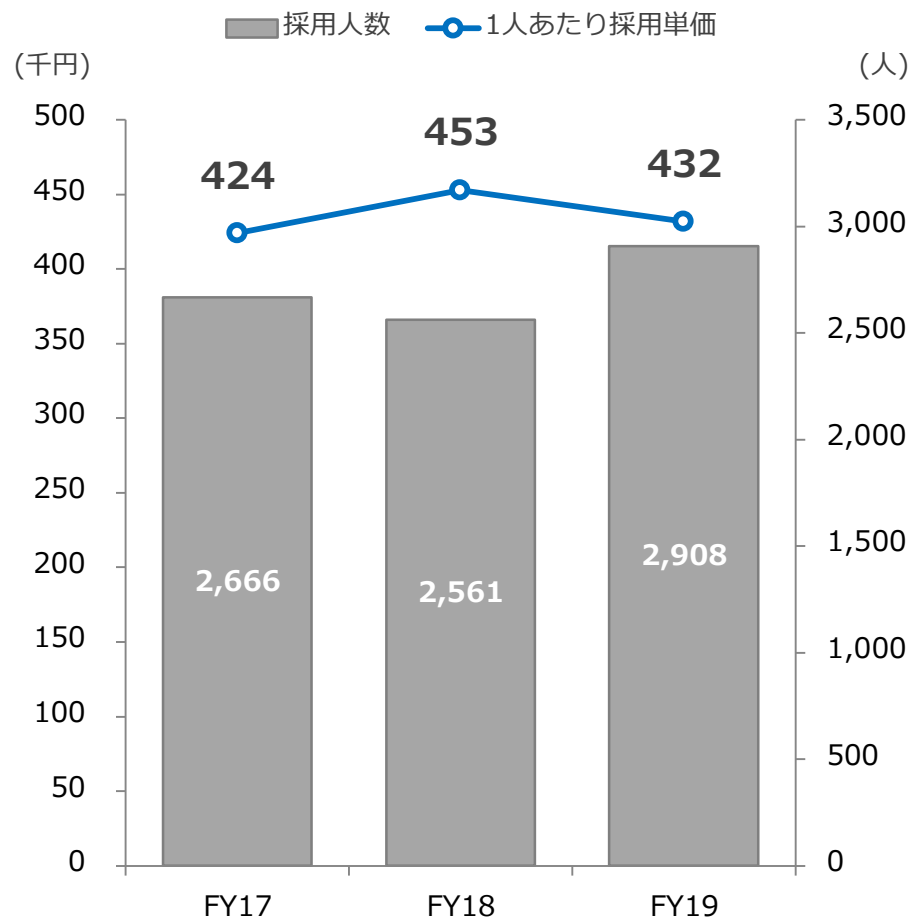
建設技術者派遣

- ベテラン採用の自社メディア「俺の夢」が今期より本格稼働 採用コスト51%減
- 未経験者採用は人数を増やしても採用コストほぼ横ばい 3年間平均436千円

ベテランの採用人数と1人あたり採用コスト



未経験者の採用人数と1人あたり採用コスト



採用費率② 売上高採用費比率の低下



- 売上の伸長と採用費のコントロールによる採用比率の低下
- ベテラン採用の効率化による採用単価の減少

採用費および採用コスト

(百万円)

	FY2018	FY2019	FY2020
売上高	29,609	35,890	41,100
採用費	1,235	1,640	1,450
採用人数	2,764人	3,289人	2,900人
1人あたり採用単価	44.7万円	49.8万円	50.0万円
売上高採用費率	4.17%	4.56%	3.53%

売上高採用費率 1.0%低下

2020年9月期 業績予想



建設技術者派遣

- 堅調な需要による稼働人数増加による売上の上昇
- 稼働率上昇による粗利率の改善
- 効率採用による売上高採用比率の低下

(百万円)

	FY2018実績	FY2019実績	FY2020予想	前期比 増減率
売上高	29,609	35,890	41,100	14.5%
セグメント利益	5,388	5,904	7,500	27.0%
利益率	18.2%	16.5%	18.2%	1.7pt
採用人数	2,764人	3,289人	2,900人	▲11.8%
期末在籍人数	5,066人	6,099人	6,800人	11.5%

エンジニア派遣事業



1. 堅調な需要

**IT & 製造業とも研究開発需要高止まり
人材不足の定常化**

2. 単価UP

**ハイスキル業務への配属推進
グループリソース活用**

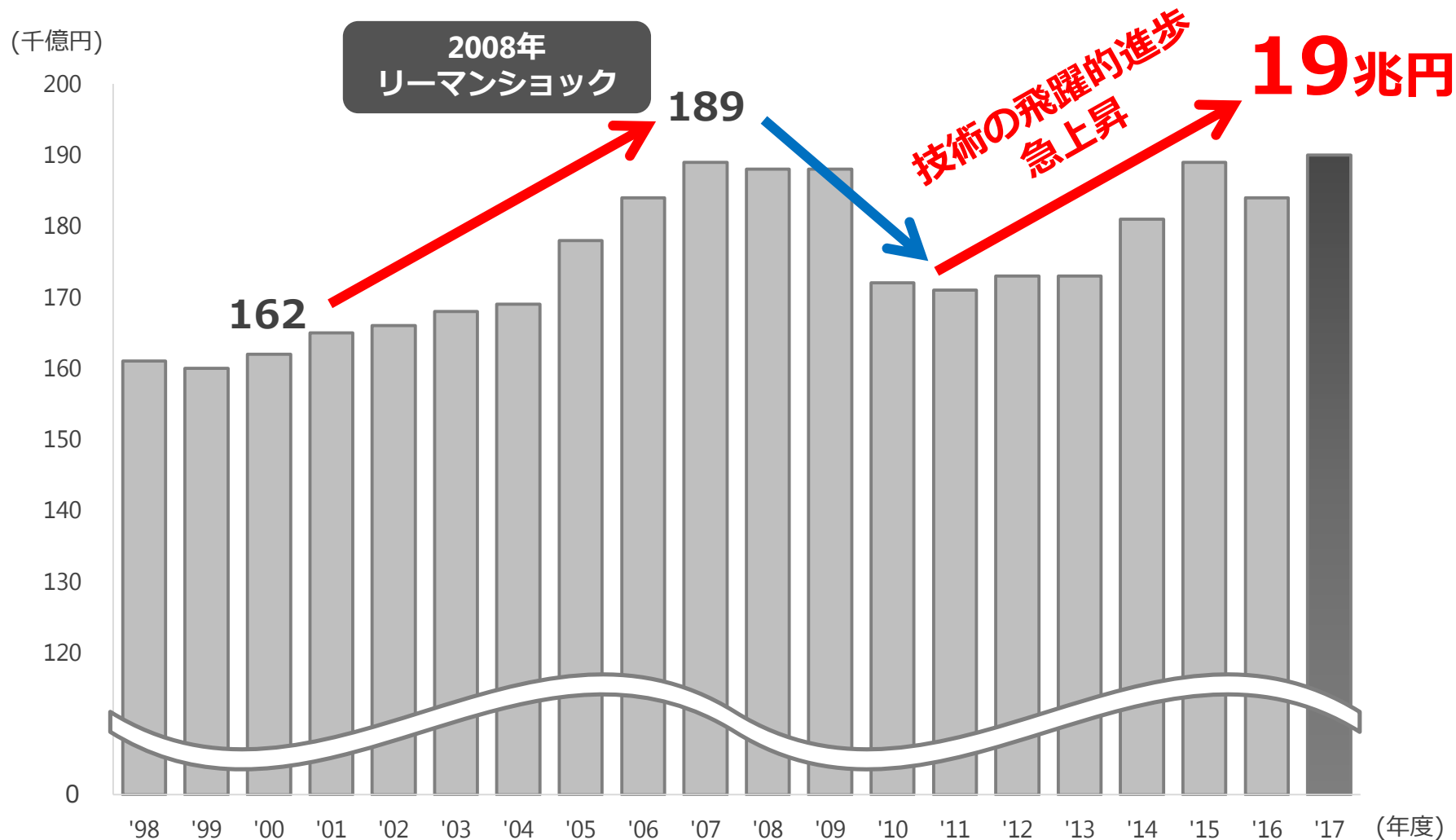
3. グループ各社が通年寄与

**前期M&Aした各社が通年寄与
IFRS適用で「のれん償却」なし**

堅調な需要①国内研究開発費



- 加速する技術革新より研究開発費は再び上昇
- 企業による研究開発費は全体の約7割を占める



出典：総務省「科学技術研究調査結果」

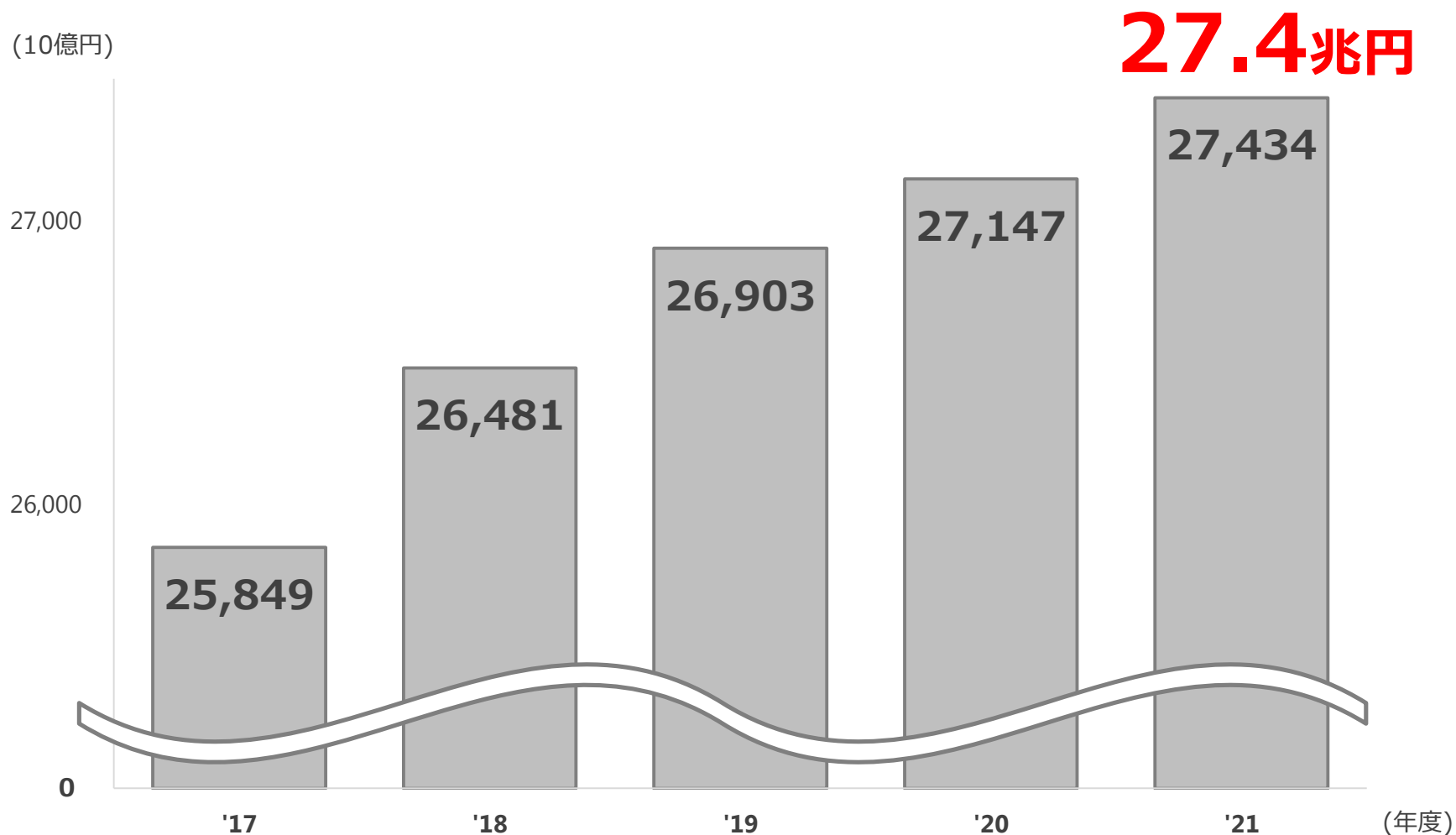
堅調な需要②国内IT支出規模推計



エンジニア派遣

- 老朽化したシステムの更改や消費税増税／軽減税率などへの対応、2020年1月のWindows 7およびWindows Server 2008のサポート終了に向けた準備等
- 今後もIT投資は増加傾向が続くと予測

(10億円)

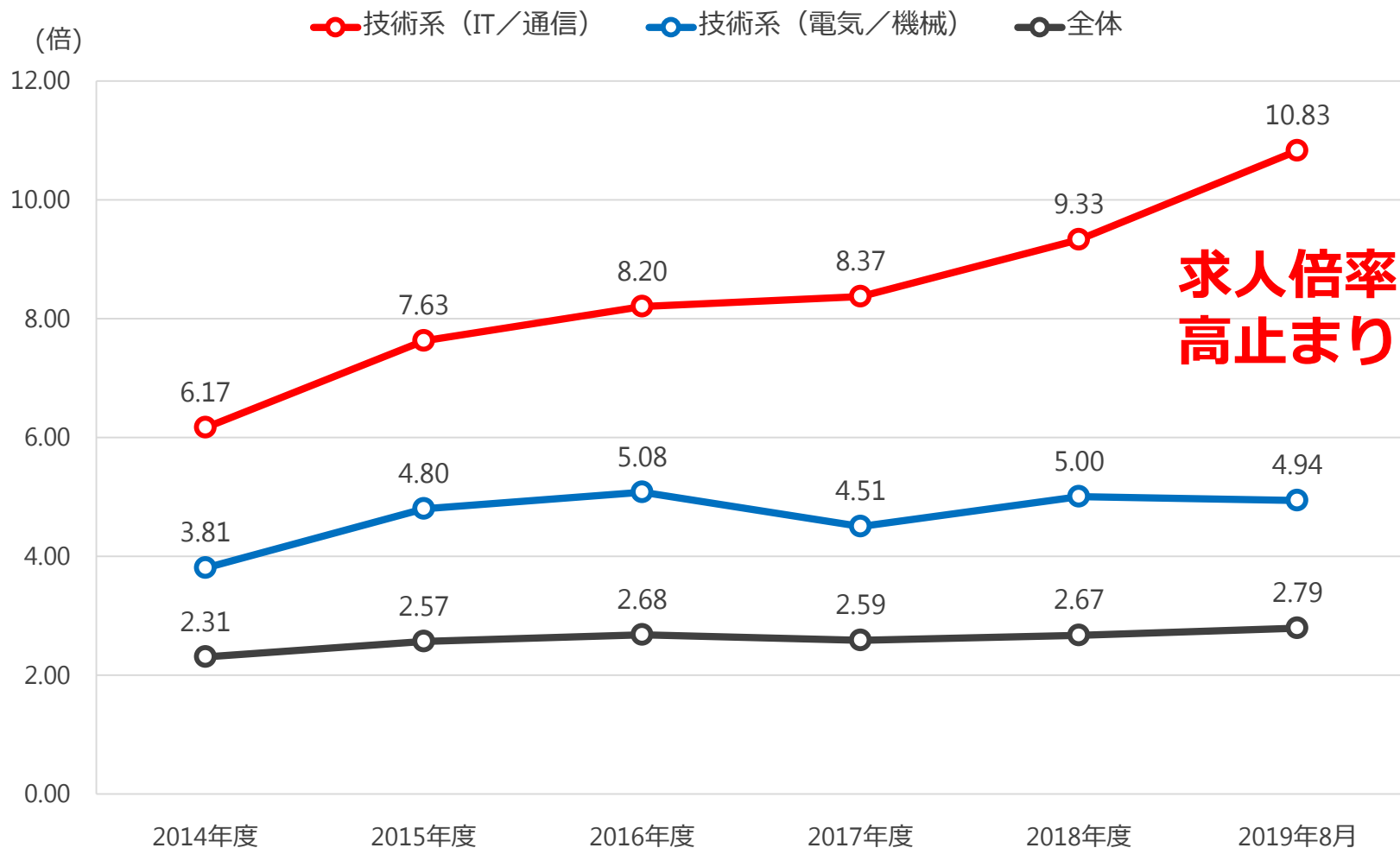


出典：ガートナー、2018年10月「日本におけるIT支出規模予測」

堅調な需要③ 求人倍率



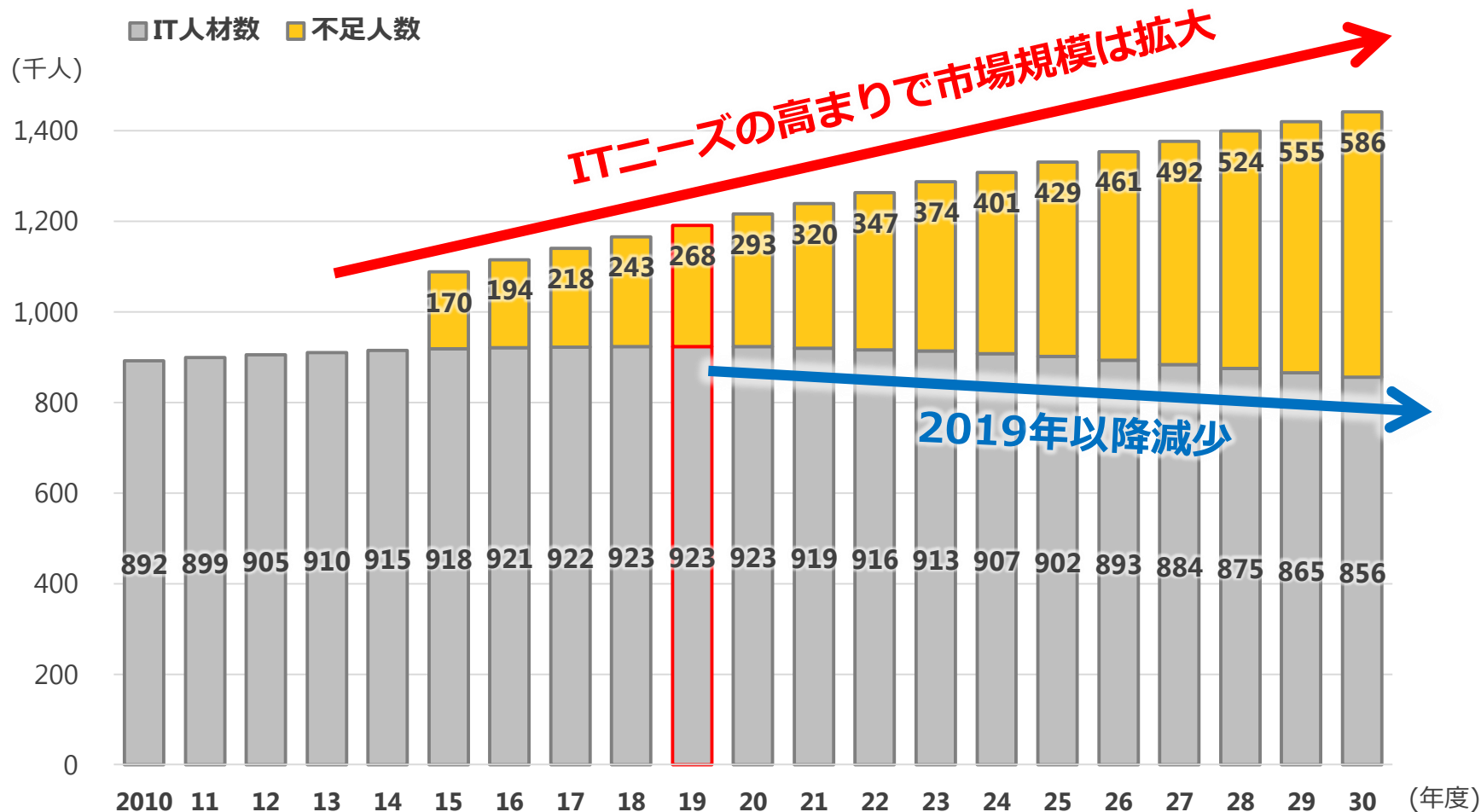
- 職種別の求人倍率では、IT分野や機電分野のエンジニアの倍率は非常に高い
- 特にITエンジニアの需要は加速している



堅調な需要④ IT人材不足規模推計



- IT供給人材は2019年にピークアウト
- 2030年には59万人不足する可能性



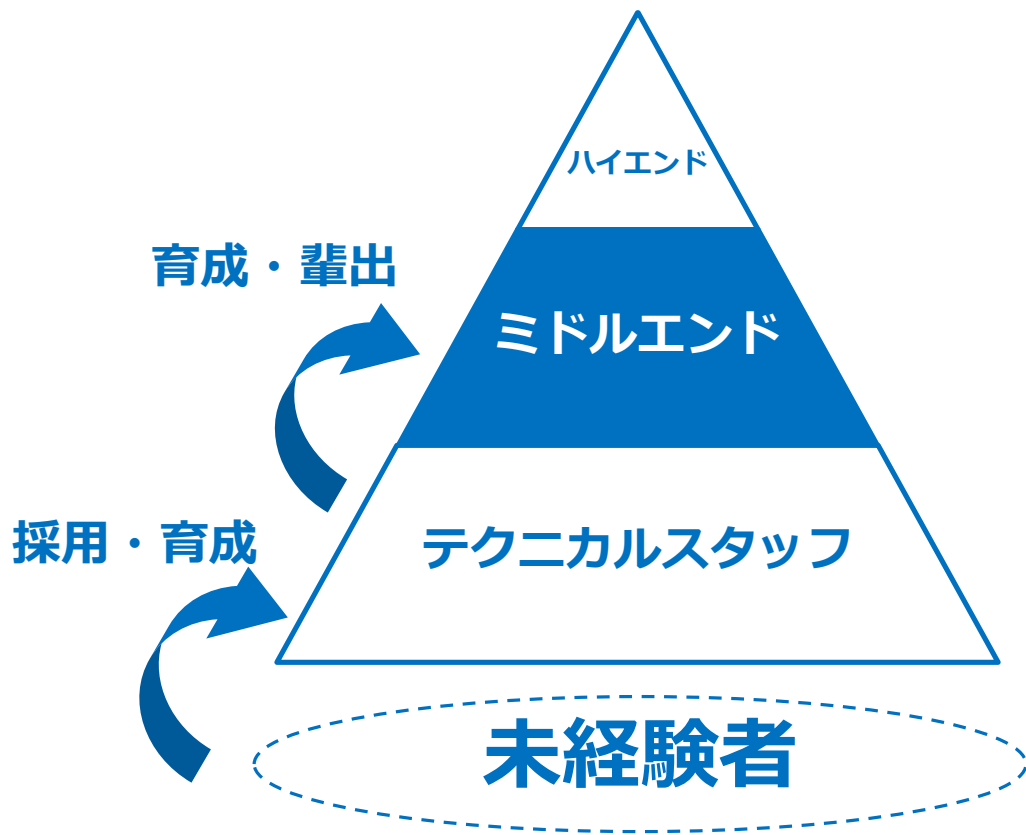
出典：経済産業省「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」（2016年6月10日）

単価UP①エコシステムの構築



エンジニア派遣

- 採用を絞り、ミドルエンドへのシフトに注力
- 既存テクニカルスタッフ**400名**に再研修実施、ミドルエンドにシフト
- 未経験採用→テクニカルスタッフ→ミドルエンドのエコシステム構築



シフト強化研修

- ・ Salesforce研修
- ・ AWS研修
- ・ C#研修
- ・ ITスペシャリスト研修

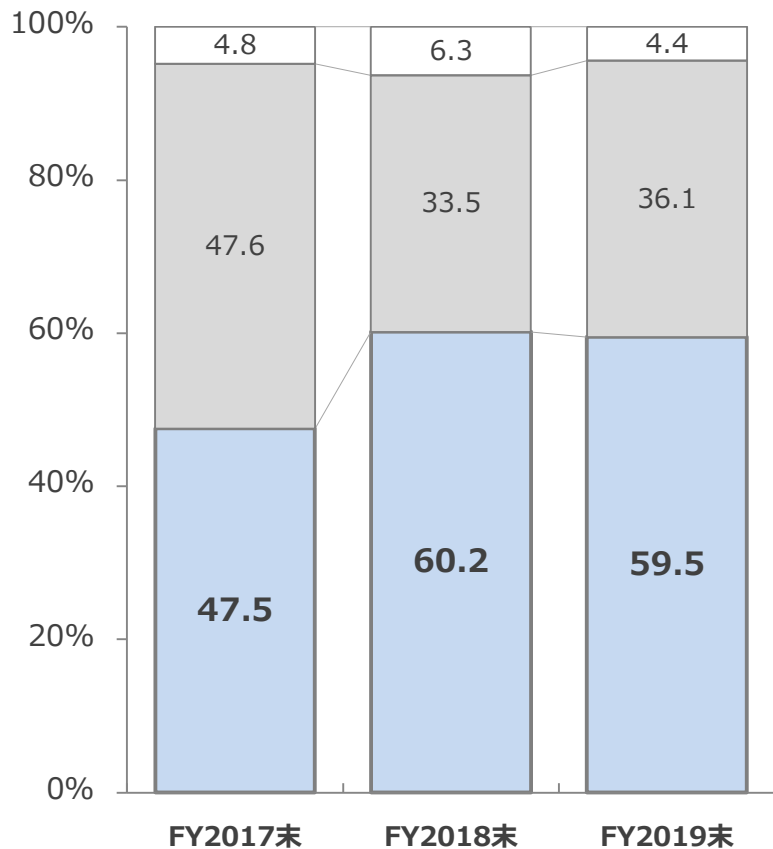


単価UP②シフト戦略



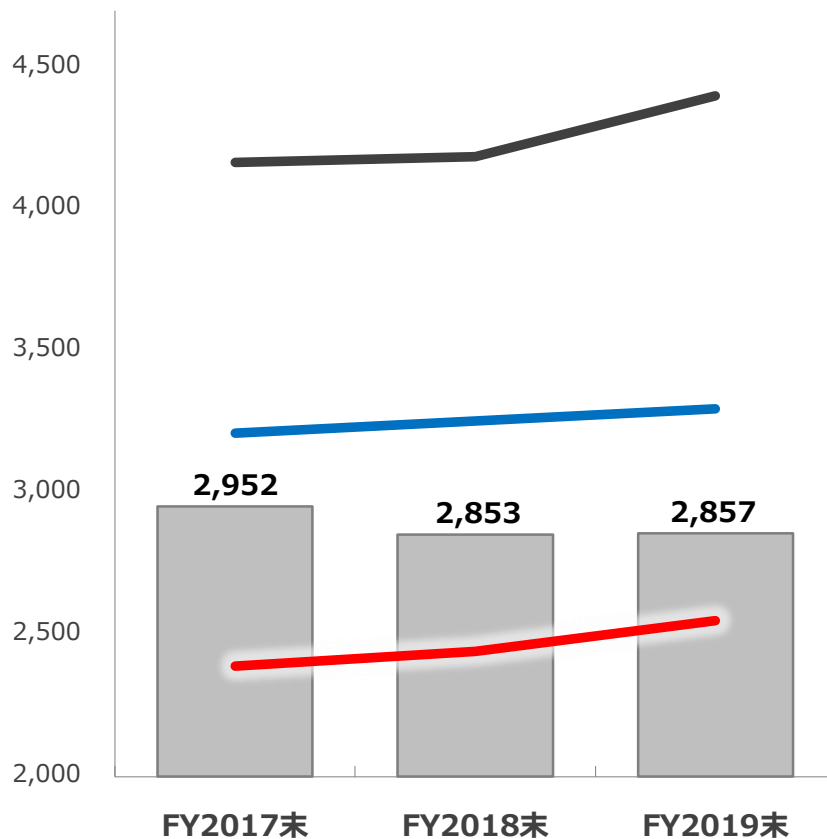
レイヤー別割合

■ テクニカルスタッフ ■ ミドルエンド □ ハイエンド



レイヤー別時給単価

■ 平均 ■ ハイエンド
■ ミドルエンド ■ テクニカルスタッフ



割合の大きいテクニカルスタッフ400名をミドルエンドエンジニアへ昇格
単価UPと業績向上に直結



高単価のハイクラスエンジニアへ



プロフェッショナルエンジニア集団、エンジニア教育プログラム



nepplus



PROエンジニアなら「クルンテープ」

KRUNGTHEP



InformationPort

教育・研修を委託



新規顧客の
紹介を依頼

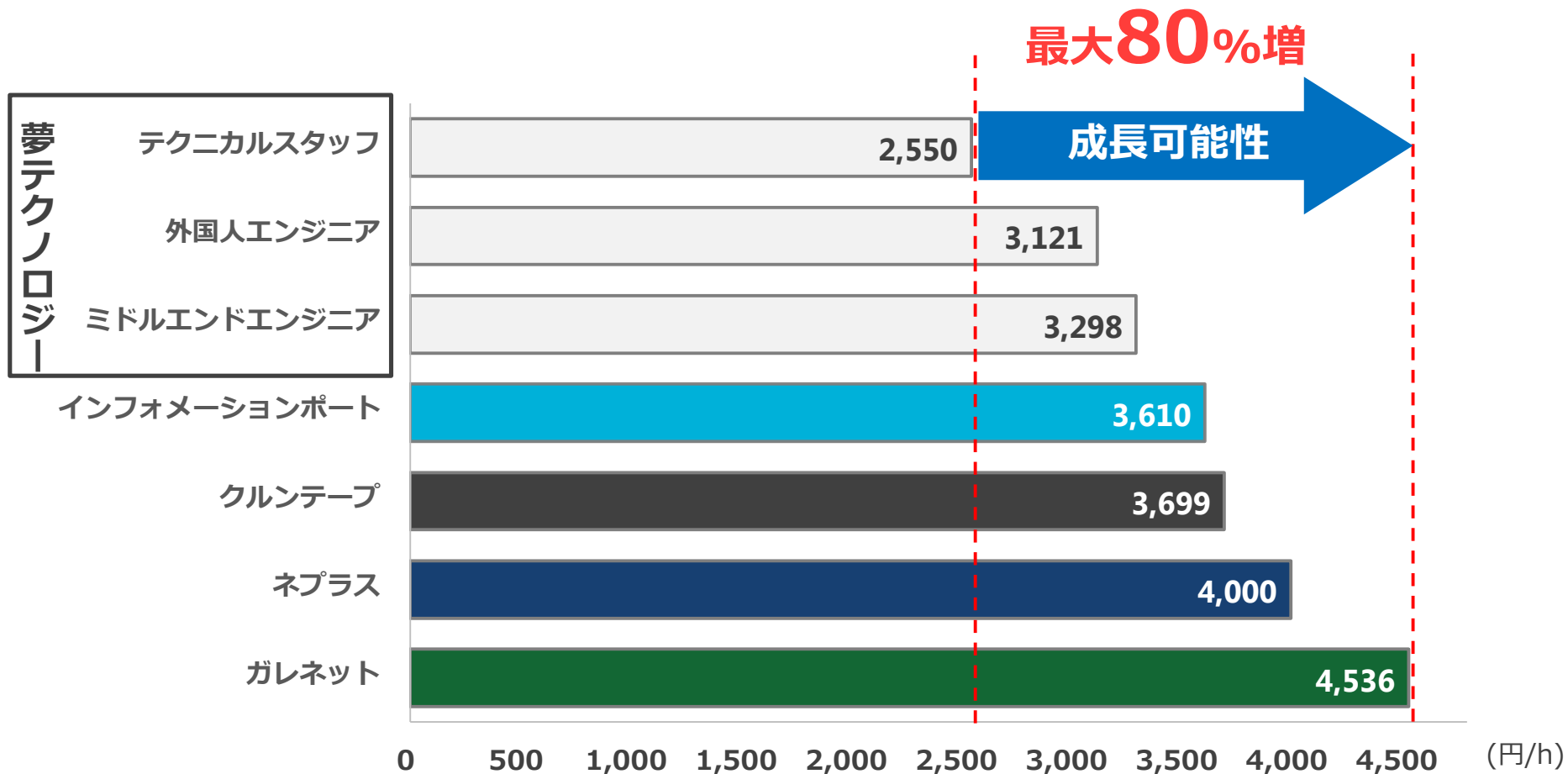


株式会社夢テクノロジー
YUME TECHNOLOGY CO.,LTD.

新人・未経験メイン、800社の顧客基盤



グループ連携での若手育成で派遣単価が飛躍的上昇



グループ各社 通年業績に寄与



- 前期M&A各社が通年業績寄与
- IFRS適用で「のれん償却」約300百万円なし

夢テクノロジー以外のエンジニア派遣セグメント業績

(百万円)

	FY2019 実績	FY2020 予想	増減
売上高	2,823	3,900	1,076
営業利益	89	350	260
のれん償却	227	300	72

※FY2019実績及びFY2020年予想に関しましてはセグメント区分変更後に基づき算出しております。

2020年9月期 業績予想



- 堅調な需要による稼働人数増加による売上の上昇
- TS→ミドルエンドのシフトによる単価上昇による粗利率の改善
- 夢テクノロジー以外の各社の利益貢献

(百万円)

	FY2018実績	FY2019実績	FY2020予想	前期比 増減率
売上高	10,378	15,391	20,800	35.1%
セグメント利益	465	133	1,200	799.6%
セグメント利益率	4.5%	0.9%	5.8%	4.9pt
採用人数	1,118人	1,748人	1,350人	△22.8%
期末在籍人数	2,414人	3,640人	4,000人	9.9%

※FY2020年予想に関しましてはセグメント区分変更後に基づき算出しております。

その他事業

1. 人材紹介事業

- その他セグメントの人材紹介事業は海外人材に限定
- 今期は**300**名の海外人材紹介を予定

(百万円)

	FY2019 実績	FY2020 予想	増減
売上高	156	200	43
セグメント利益	▲138	▲100	38

2. 教育関連事業

- 前期広告投下した売上を今期回収
- 2Q時点で単月黒字目標 赤字幅縮小

(百万円)

	FY2019 実績	FY2020 予想	増減
売上高	123	900	776
セグメント利益	▲236	▲100	136

2020年9月期の最重要課題

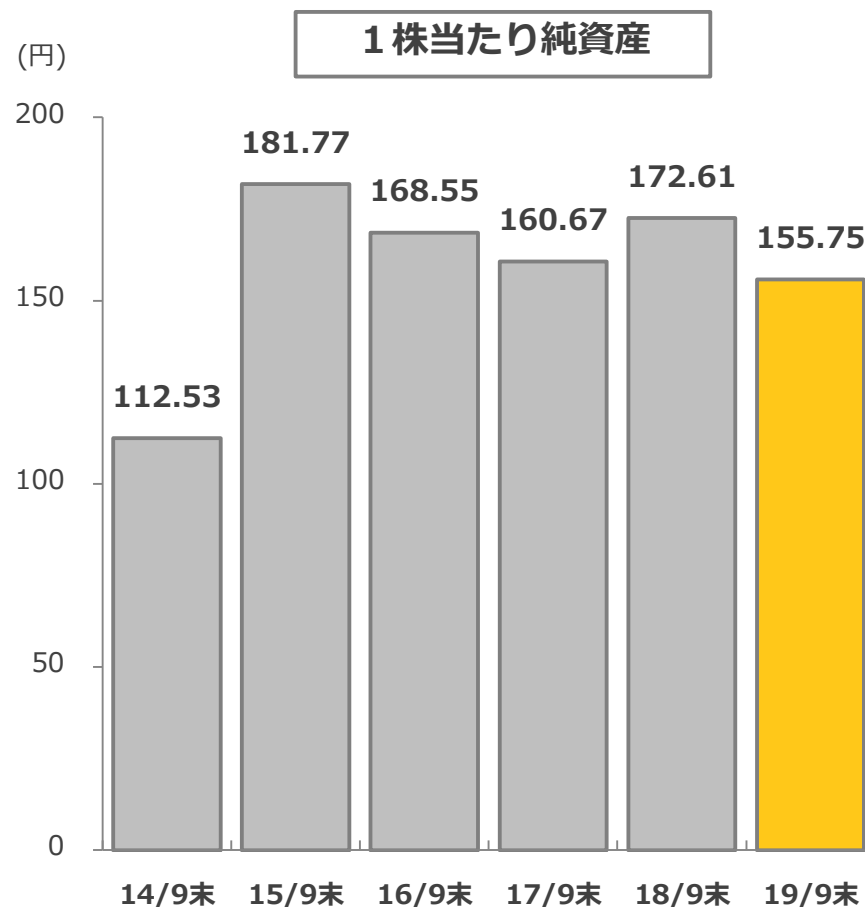
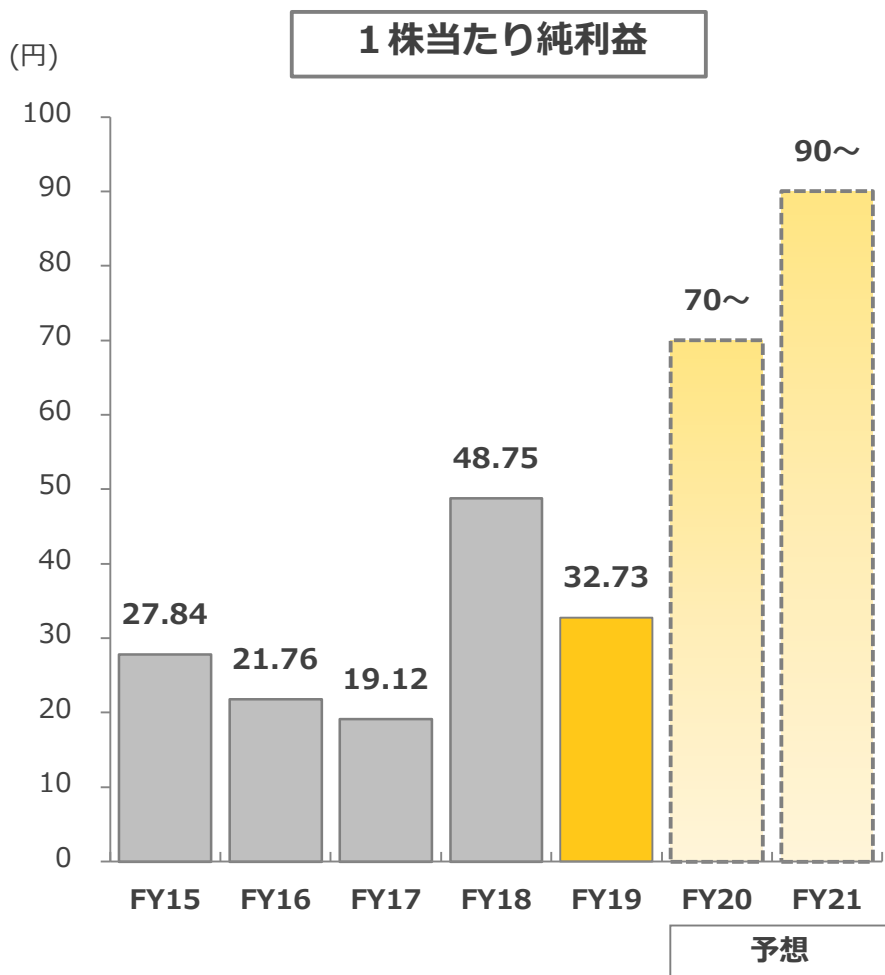
「営業利益80億」

**中長期の成長戦略
後日公表予定**

ご参考

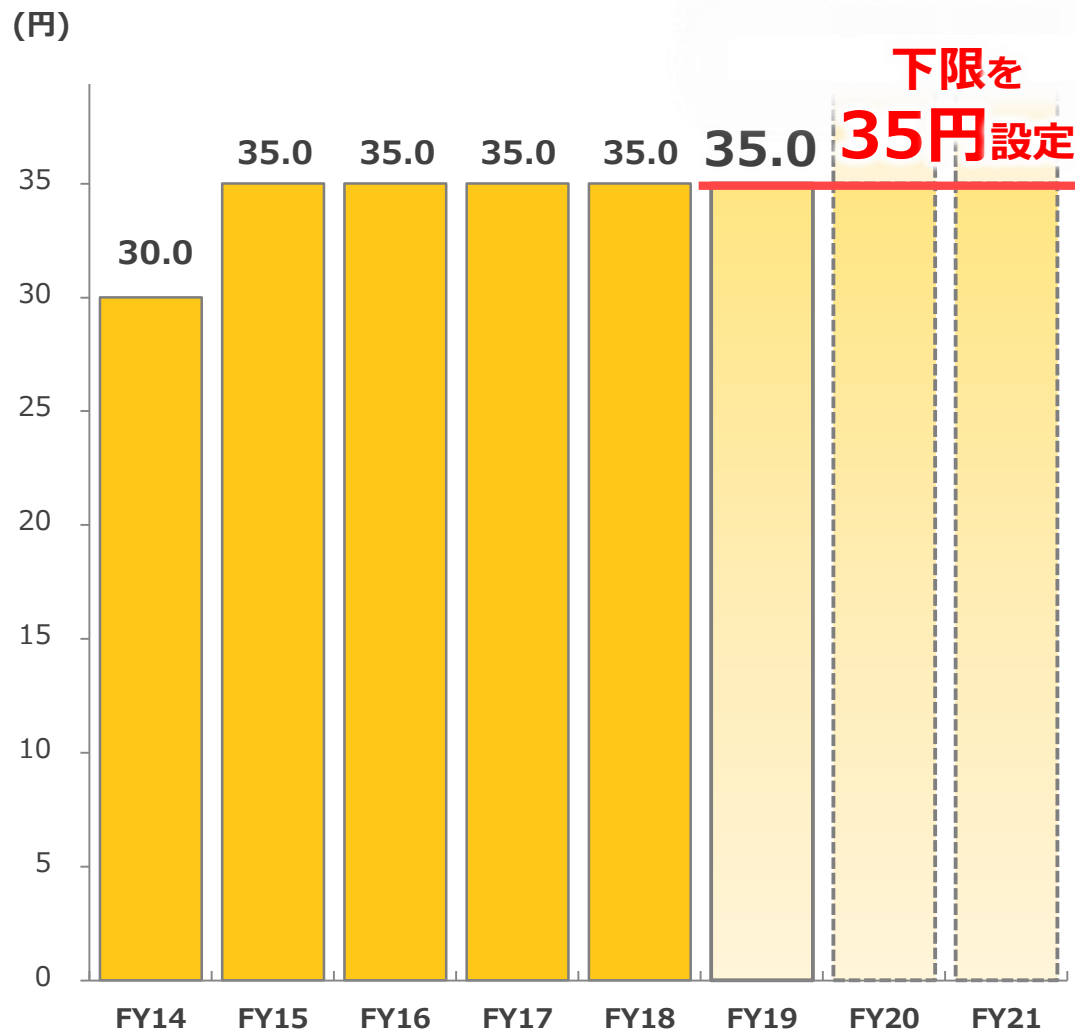
株主還元（1） 1株当たり純利益・純資産

■ 1株当たり純利益 ⇒ FY20以降エンジニア派遣が伸張で大幅増益予定



- ※ 1. 1株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100
2. 1株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100

株主還元（2） 1株当たり配当金



中期経営計画

安定配当で 積極投資

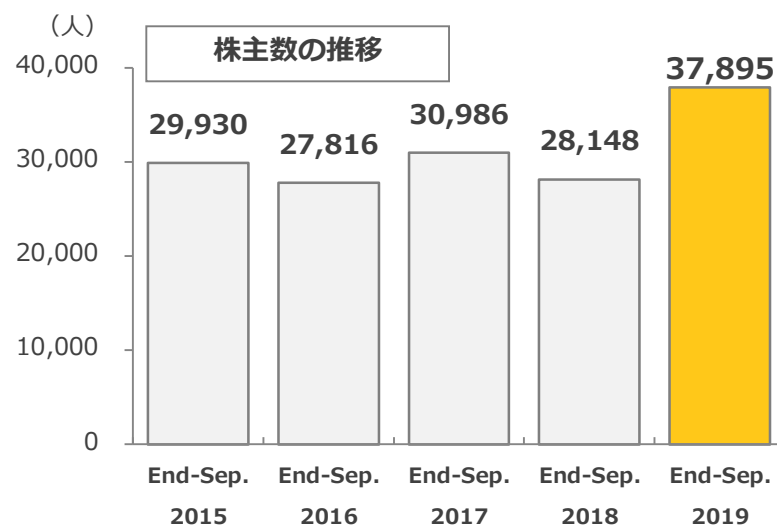
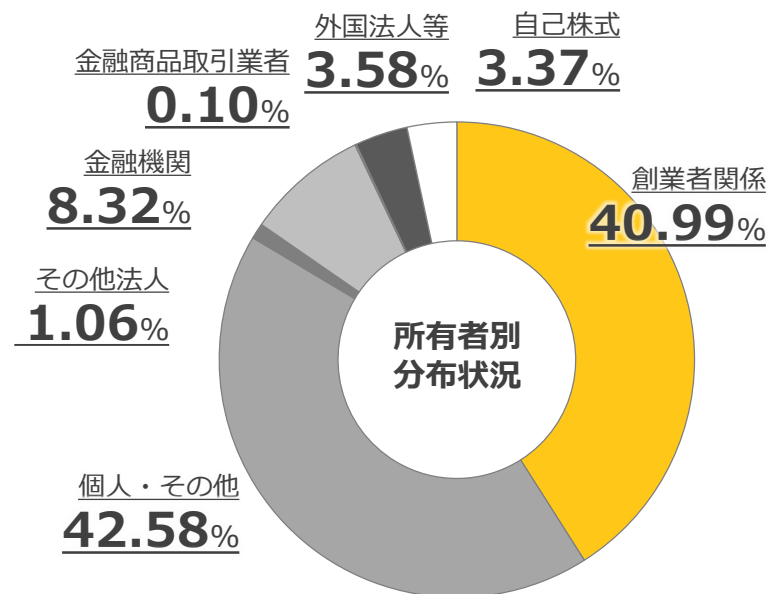
EPSの増益分を機動的に活用

1. M&Aなどの再投資
2. 自己株式取得
3. 増配

株式の状況

2019年9月30日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	佐藤 真吾	18,425	23.37
2	佐藤総合企画	12,721	16.13
3	Japan Trustee Services Bank	3,791	4.81
4	The Master Trust Bank of Japan	1,277	1.62
5	深井 英樹	1,010	1.28
6	J.P MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380577	752	0.95
7	佐藤 淑子	688	0.87
8	佐藤 大央	486	0.62
9	Japan Trustee Services Bank (9)	436	0.55
10	野村 将博	398	0.51
大株主上位10名合計		39,988	50.71



※ 発行済株式総数=78,842,440株
自己株式数=2,653,531株 (上記大株主から除外)



人と人とのめぐりあいで みんなの夢を真にする



免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



JASDAQ

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社 夢真ホールディングス IR室

TEL: 03-3210-1212 FAX: 03-3210-1209

E-mail: ir@yumeshin.co.jp